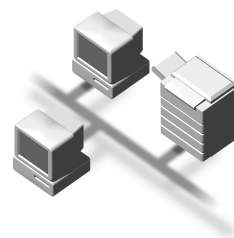


プリンターネットワーク ワーク編

使用説明書



-
- ① Windows 95/98/Meで使う
 - ② Windows 2000で使う
 - ③ Windows XPで使う
 - ④ Windows NT 4.0で使う
 - ⑤ NetWareで使う
 - ⑥ Macintoshで使う
 - ⑦ UNIXで使う
 - ⑧ 付録

■ はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。

日本アイ・ピー・エム株式会社

■ 商標

- Apple、AppleTalk、EtherTalk、漢字Talkは、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- Macintosh、MacOSは、米国Apple Computer, Inc.の商標です。
- DOS/Vは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Netscape、Netscape Navigatorは、Netscape Communications Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Novell、NetWare、Client32、NDSは、米国Novell, Inc.の登録商標です。
- PostScriptは、Adobe Systems, Incorporated (アドビシステムズ社)の各国での登録商標または商標です。
- Sunは、米国Sun Microsystems, Inc.の登録商標です。
- SunOSは、米国Sun Microsystems, Inc.の商標です。
- UNIXはX/Openカンパニーリミテッドがライセンスしているソフトウェアです。
- その他の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- * Windows® 95の製品名は、Microsoft® Windows® 95です。
- * Windows® 98の製品名は、Microsoft® Windows® 98です。
- * Windows® Meの製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition (Windows Me) です。
- * Windows 2000の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows® 2000 Professional
 - Microsoft® Windows® 2000 Server
 - Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
- * Windows XPの製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows® XP Home Edition
 - Microsoft® Windows® XP Professional
- * Windows NT® 4.0の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows NT® Server 4.0
 - Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0
- * MS-DOSの正式名称はMicrosoft® MS-DOS® operating systemです。

目次

マークについて.....	3
お使いになる前に.....	4
環境別セットアップガイド.....	6
Windows 95/98/Me、Windows 2000、Windows XP、 Windows NT 4.0から印刷する.....	6
NetWareのプリントサーバを使って印刷する.....	7
Macintoshから印刷する.....	8
UNIXから印刷する.....	9
無線LANインターフェースを使用して印刷する... ..	10
IEEE 1394インターフェースを使用して印刷する... ..	11

1. Windows 95/98/Meで使う

Windows 95/98/Meセットアップガイド.....	13
プリントサーバを使わないで印刷するとき.....	13
Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の プリントサーバを使って印刷するとき.....	13
プロトコルの準備をする.....	14
TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備.....	14
NetBEUI印刷のための準備.....	15
ソフトウェアをインストールする.....	16
Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の プリントサーバを使う.....	17
名前とコメントを変更する.....	19
Infoprint Administratorの場合.....	19
Webブラウザの場合.....	21
プリンターの状態表示.....	23
Infoprint Administratorの場合.....	23
Infoprint Navigatorの場合.....	24
Webブラウザの場合.....	26

2. Windows 2000で使う

Windows 2000セットアップガイド.....	27
プリントサーバを使わないで印刷するとき.....	27
標準TCP/IPポート(Standard TCP/IP Port)を 使用して印刷するとき.....	27
LPRポートを使用して印刷するとき.....	27
Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の プリントサーバを使って印刷するとき.....	28
プロトコルの準備をする.....	29
TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備.....	29
NetBEUI印刷のための準備.....	30
ソフトウェアをインストールする.....	31
LPRポートを使ったTCP/IP印刷.....	32
Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の プリントサーバを使う.....	33
名前とコメントを変更する.....	35
Infoprint Administratorの場合.....	35
Webブラウザの場合.....	37
プリンターの状態表示.....	39
Infoprint Administratorの場合.....	39
Infoprint Navigatorの場合.....	40
Webブラウザの場合.....	42

3. Windows XPで使う

Windows XPセットアップガイド.....	43
プリントサーバを使わないで印刷するとき.....	43
標準TCP/IPポート(Standard TCP/IP Port)を 使用して印刷するとき.....	43
LPRポートを使用して印刷するとき.....	43
Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の プリントサーバを使って印刷するとき.....	43
プロトコルの準備をする.....	44
TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備.....	44
ソフトウェアをインストールする.....	45
LPRポートを使ったTCP/IP印刷.....	46
Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の プリントサーバを使う.....	48
名前とコメントを変更する.....	51
Infoprint Administratorの場合.....	51
Webブラウザの場合.....	53
プリンターの状態表示.....	55
Infoprint Administratorの場合.....	55
Infoprint Navigatorの場合.....	56
Webブラウザの場合.....	58

4. Windows NT 4.0で使う

Windows NT 4.0セットアップガイド.....	59
プリントサーバを使わないで印刷するとき.....	59
LPRポートを使用して印刷するとき.....	59
Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の プリントサーバを使って印刷するとき.....	59
プロトコルの準備をする.....	60
TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備.....	60
NetBEUI印刷のための準備.....	61
ソフトウェアをインストールする.....	63
LPRポートを使ったTCP/IP印刷.....	64
Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の プリントサーバを使う.....	66
名前とコメントを変更する.....	68
Infoprint Administratorの場合.....	68
Webブラウザの場合.....	70
プリンターの状態表示.....	72
Infoprint Administratorの場合.....	72
Infoprint Navigatorの場合.....	73
Webブラウザの場合.....	75

5. NetWareで使う

NetWare3.xJでのセットアップ.....	78
プリントサーバとして使う.....	78
リモートプリンタとして使う.....	80
NetWare4.xJ、NetWare5/5.1Jでのセットアップ... ..	84
プリントサーバとして使う.....	84
リモートプリンタとして使う.....	87
クライアント側のセットアップ.....	93
Windows 95/98/Me.....	93
DOS.....	95

6. Macintoshで使う

セットアップ	97
EtherTalkへの切り替え	97
プリンターの設定	98

7. UNIXで使う

セットアップ	99
IPアドレスの設定	100
インストールシェルの実行	100
インストールシェルの実行結果	103
印刷方法	105
rsh、rcp、ftpコマンドによる印刷	105
オプション指定	108
エミュレーションとプログラム	108
給紙トレイ	109
用紙サイズ	110
用紙種類	110
排紙トレイ	111
印刷部数	111
ソート部数	112
両面印刷	112
解像度	113
印刷方向	113
オプション指定の変更方法	113
プリンターの状態表示	114
表示する場合	114
ファイルにコピーする場合	114

8. 付録

Infoprint Administrator	115
ネットワークインターフェースボードの 設定を変更するには	115
ユーザー情報を管理するには	116
省エネモードを設定するには	117
機器側操作部のメニューをロックする	118
用紙種類を設定する	118
スプール印刷ジョブの一覧を表示する	119
無線LANを使用する	120
無線LANセットアップガイド	120
インフラストラクチャーモードで使用する	121
アドホックモードで使用する	121
接続の確認	122
Webブラウザを使用する	123
トップページを表示する	124
ボードの設定を変更するには	125
ボード設定の参照を行なうには	127
DHCPを使用する	128
AutoNet機能を使用する	128
WINSサーバを使用する	129
Webブラウザを使用する方法	129
mshellを使用する方法	130
Windowsからのファイル直接印刷	131
セットアップ	131
印刷方法	132
telnetによるリモートメンテナンス (mshell)	134
操作の流れ	134
コマンド一覧	134
SNMP	145
取得情報の内容	146
プリントジョブ情報	146
プリントログ情報	147
ネットワークインターフェースボードの情報	148
メッセージ一覧	151
システムログ情報	151
使用上の注意	156
ネットワークにISDN回線を接続している場合	156
NetWare環境で印刷する場合	157
Infoprint NavigatorでIPPを使用する場合	157
仕様	158
索引	159

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

以上は、安全上のご注意についての説明です。

重要

誤って操作をすると、紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になることがあります。必ず、お読みください。

操作の前に

操作をする前に知っておいていただきたいこと、あらかじめ準備していただきたいことなどを説明しています。

補足

操作するとき気を付けることや、操作を誤ったときの対処方法などを説明しています。

制限

数値の制限や組み合わせできない機能、機能が使用できない状態を説明しています。

参照

参照先を示します。

[]

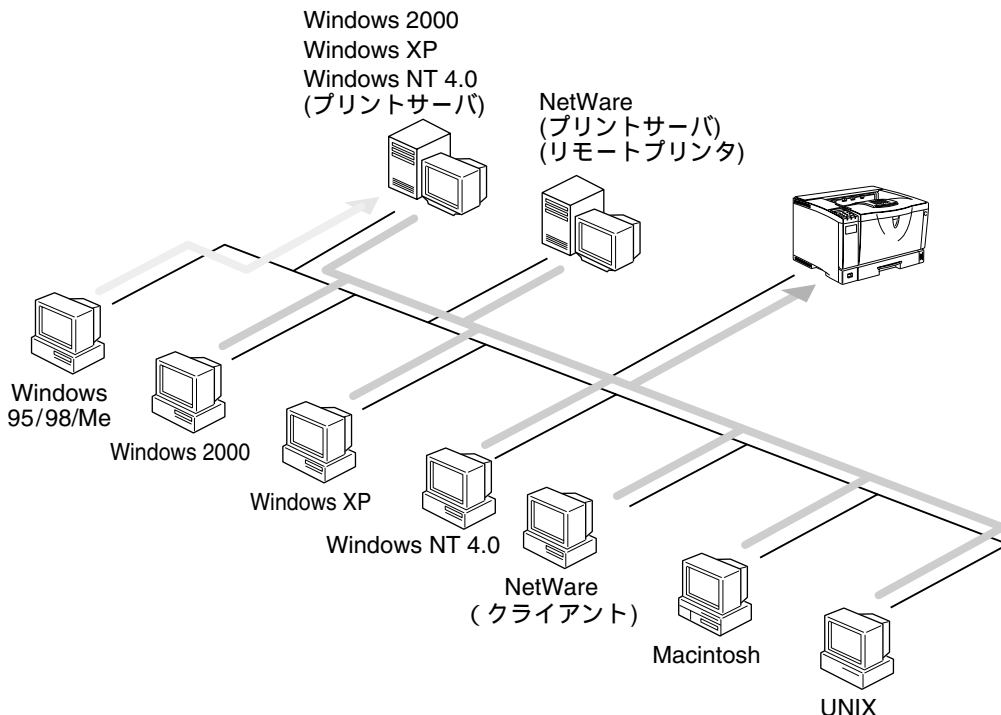
画面のキーの名称を示します。

【 】

操作部（画面を除く）のキーの名称を示します。

お使いになる前に

本書はIBMプリンターをネットワークプリンターとして使用するための説明書です。使用しているネットワーク環境に対応する部分をお読みの上、正しく設定してください。



重要

- 本書はネットワーク管理者の方を対象として書かれています。設定にあたっては必ずネットワークの責任者(ネットワーク管理者)が行うか、ネットワークの責任者の立ち会いのもとで行ってください。

参照

ネットワークケーブルの接続のしかたについては、CD-ROMに収録されている使用説明書<取り扱い編>を参照してください。

特長

- 100BASE-TXと10BASE-T、IP over 1394、IEEE 802.11bに対応しています。
- Windows 95/98/Me (TCP/IP、NetBEUI^{*1}、IPP^{*2})、Windows 2000 (TCP/IP、NetBEUI、IPP^{*2})、Windows NT 4.0 (TCP/IP、NetBEUI^{*1}、IPP^{*2})、Windows XP (TCP/IP、IPP^{*2})、NetWare (IPX/SPX)^{*3}、UNIX (TCP/IP)、Macintosh (AppleTalk)に同時対応しているので、どの環境からでも印刷できます(マルチプロトコル)。
- NetWareのプリントサーバ機能を備えているので、専用のプリントサーバが必要ありません。
- プリンター内蔵型なので、外部電源を使用しないでネットワークへ簡単に接続できます。

^{*1} NetBEUIプロトコルは、Infoprint Navigatorポート経由でご使用ください。

^{*2} IPPとはInternet Printing Protocolの略で、インターネットを経由してネットワークプリンターに印刷するためのプロトコルのことです。

^{*3} 拡張無線LANボード(オプション)を装着した場合、アドホックモードではお使いいただけません。

❖ インターフェースとプロトコルの対応

		インターフェース		
		イーサネット	無線LAN	IEEE 1394
プロトコル	TCP/IP			
	NetBEUI			×
	NetWare		*1	×
	AppleTalk			×

*1 アドホックモードではお使いいただけません。

環境別セットアップガイド

Windows 95/98/Me、Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0から印刷する

Windows 95/98/Me、Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0から印刷するときの設定方法を説明します。

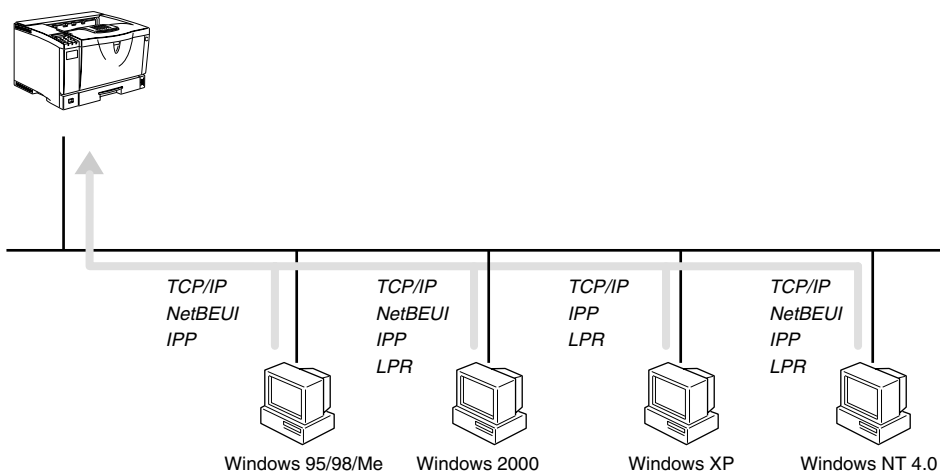
P.13 「Windows 95/98/Meで使う」

P.27 「Windows 2000で使う」

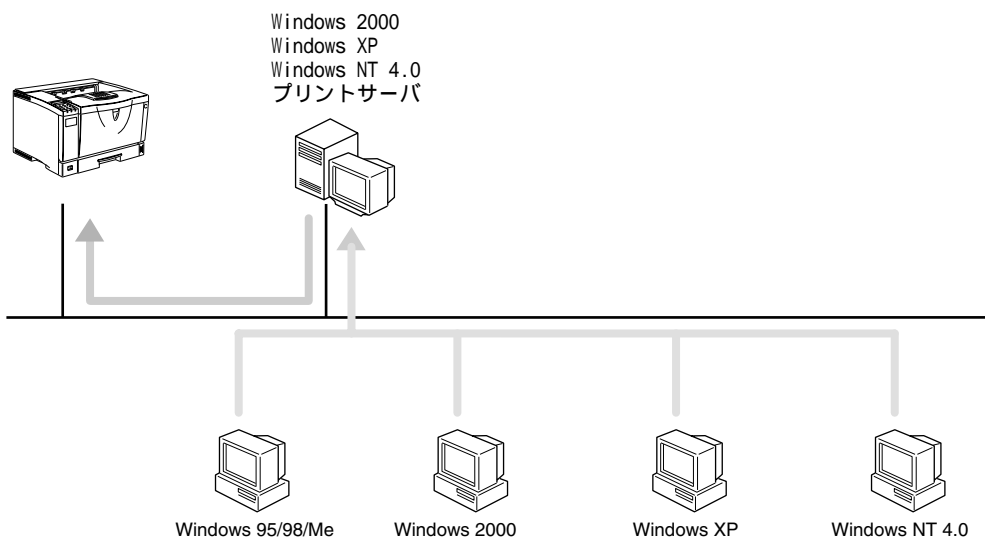
P.43 「Windows XPで使う」

P.59 「Windows NT 4.0で使う」

❖プリントサーバを使わないで印刷する



❖Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の
プリントサーバを使って印刷する



NetWareのプリントサーバを使って印刷する

NetWareの環境で印刷するときはP.77「NetWareで使う」をご覧ください。プリントサーバとして使用する場合とリモートプリンタとして使用する場合の設定方法を説明します。

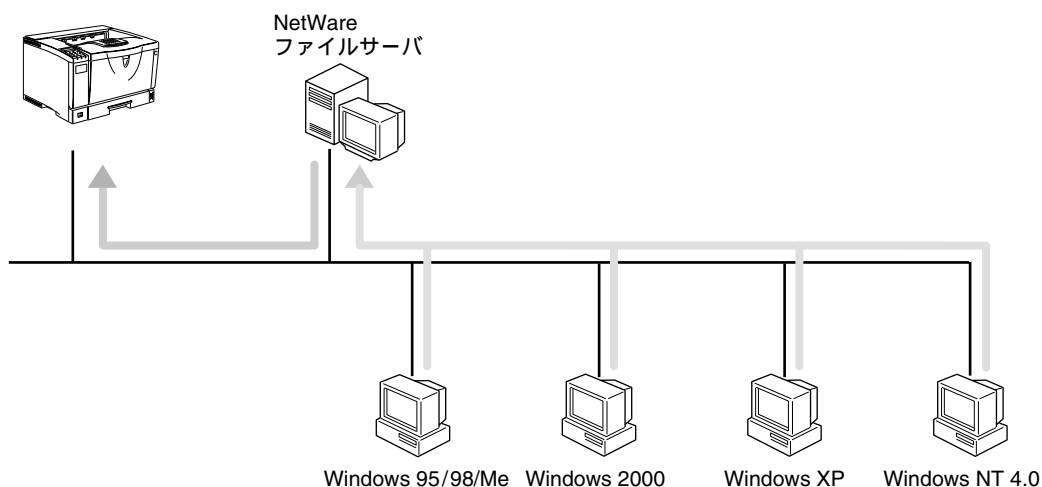
クライアントのセットアップ方法は、各OSの参照先をご覧ください。

- Windows 95/98/Me P.93 「Windows 95/98/Me」
- DOS P.95 「DOS」

プリントサーバとして使用する場合

NetWareの環境でプリンターを使用する場合、プリンターにプリントサーバの機能を持たせることができます。このとき専用のNetWareプリントサーバは必要ありません。

プリントサーバ

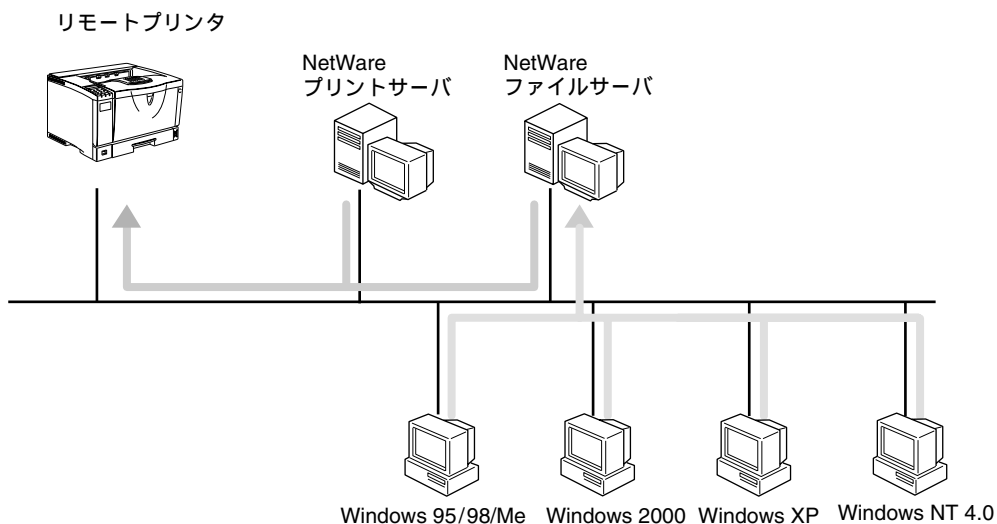


NetWareのバージョンによりプリンターのセットアップ方法が異なります。

- NetWare3.xJ P.78 「プリントサーバとして使う」
- NetWare4.xJ、5/5.1J P.84 「プリントサーバとして使う」

リモートプリンタとして使用する場合

専用のプリントサーバを使用するときはプリンターをリモートプリンタとして設定します。

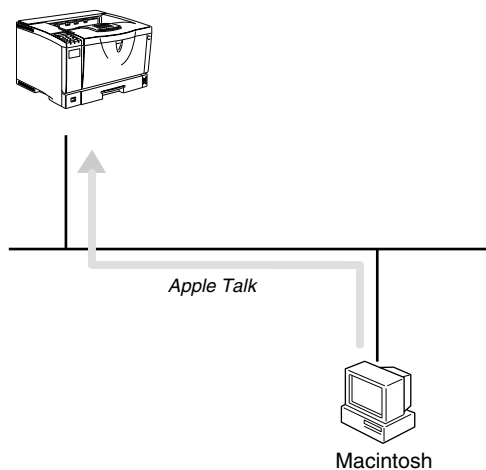


NetWareのバージョンによりプリンターのセットアップ方法が異なります。

- NetWare3.xJ P.80 「リモートプリンタとして使う」
- NetWare4.xJ、5/5.1J P.87 「リモートプリンタとして使う」

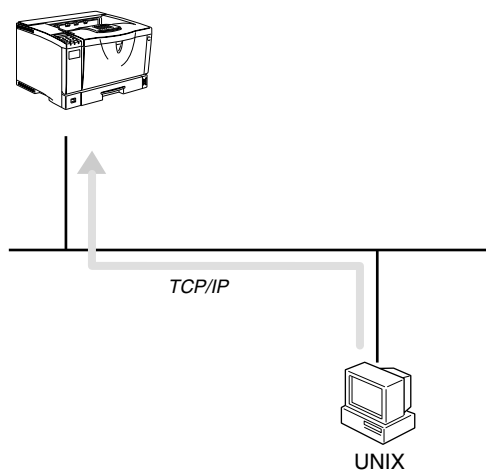
Macintoshから印刷する

MacintoshのEtherTalk環境でネットワークプリンターを使用する場合の設定のしかたを説明しています。P.97 「Macintoshで使う」をご覧ください。



UNIXから印刷する

UNIXでネットワークプリンターを使用する場合のセットアップとプリンターの状態表示のしかたを説明しています。P.99「UNIXで使う」をご覧ください。



無線LANインターフェースを使用して印刷する

拡張無線LANボード（オプション）を装着して印刷する方法を説明します。

無線LANを使った通信方法には次の2通りの方法があります。

❖ アドホックモード（802.11アドホックモード/アドホックモード）

これは、無線LAN機器を装着したパソコン同士で通信するモードです。無線LAN機器を装着したパソコン間に中継器（アクセスポイント）を必要としない最も基本的な通信方式で、通信するためには互いに使用する周波数帯（チャンネル）、SSID^{*1}を揃える必要があります。

無線LANを装着したパソコンの設定によっては、SSID^{*1}の設定が不要な場合もあります。詳しくは、P.120「無線LANを使用する」を参照してください。

❖ インフラストラクチャーモード

これは、アクセスポイントを経由して通信するモードです。アクセスポイントでSSID^{*1}、WEP^{*2}を設定している場合は、同じ値を設定する必要があります。また、有線LAN（イーサネット）にアクセスポイントを接続することにより、既存のネットワーク環境に組み込むことができます。

P.141「無線LANの設定」

^{*1} Service Set IDとよばれ、アクセスポイントと無線LANクライアント間で接続の際に使用される識別子です。同じSSIDを共有する無線LANクライアントとアクセスポイントだけが相互に通信が可能となります。（設定できる文字は、半角英数字32バイト（大文字/小文字を区別する<ASCII 0x20~0x7e>）までとなります。）

^{*2} 無線データ通信の内容を暗号化して保護するために使用されます。暗号化されたアクセスポイント、無線LANクライアント間で通信するためには、プリンターにも同一のWEPキーを設定する必要があります。（設定できる値は、64bitの場合16進数10桁、128bitの場合16進数26桁です。）

❖ アドホックモードで印刷する

❖ インフラストラクチャーモードで印刷する



アクセス
ポイント



IEEE 1394インターフェースを使用して印刷する

拡張1394ボード(オプション)を装着して、IEEE 1394インターフェースから印刷するしかたを説明します。

IEEE 1394インターフェースを使用して印刷するには次の2通りの方法があります。

❖ SCSI print

Windows 2000/Windows XPで提供されるSCSI printデバイスを使用して印刷することができます。

🔍 参照

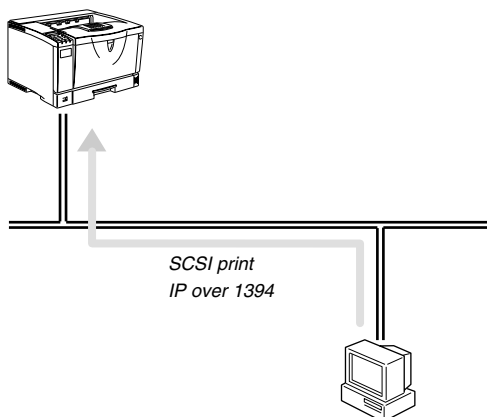
CD-ROMに収録されている使用説明書<取り扱い編>、またはP.125「ボードの設定を変更するには」を参照してください。

❖ IP over 1394

Windows Me/Windows XPをインストールしたPCと本機のIPアドレスなどを設定することにより、印刷することができます。

🔍 参照

CD-ROMに収録されている使用説明書<取り扱い編>、P.134「telnetによるリモートメンテナンス(mshell)」または、P.125「ボードの設定を変更するには」を参照してください。



1. Windows 95/98/Meで使う

Windows 95/98/Meセットアップガイド

補足

- Windows 95/98は、IP over 1394には対応していません。

プリントサーバを使わないで印刷するとき

NetWareやWindows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使わないで直接ネットワークプリンターに印刷する場合は、以下の手順でセットアップを行います。

1 使用するプロトコルを決定します。

ネットワーク管理者の方と相談し、使用するプロトコルを決定します。

- TCP/IPプロトコル
- IPPプロトコル
- NetBEUIプロトコル

2 プロトコルの準備をします。

1で決定したプロトコルを使うための準備をします。

- TCP/IP印刷のための準備 P.14 「TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備」
- IPP印刷のための準備 P.14 「TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備」
- NetBEUI印刷のための準備 P.15 「NetBEUI印刷のための準備」

3 Infoprint Navigatorをインストールし、プリンタードライバーのポートを設定します。

- Infoprint Navigatorは、CD-ROMからインストールします。インストール方法とプリンタードライバーのポートの設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書〈取り扱い編〉を参照してください。

Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使って印刷するとき

Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使った場合のクライアントの設定方法はP.17 「Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使う」をご覧ください。

プロトコルの準備をする

1

TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備

TCP/IPプロトコルまたはIPPを使って印刷する場合は、以下の説明にしたがってネットワーク環境を設定してください。

プリンターの環境設定

TCP/IPを使って印刷できるように、プリンターのネットワーク環境を設定しておきます。

- TCP/IPプロトコルを有効にする(工場出荷時は有効です)
- IPアドレスなどTCP/IPに関する項目を設定する

🔍 参照

設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書<取り扱い編>を参照してください。

DHCPを使用してプリンターのIPアドレスを設定するときは、P.128「DHCPを使用する」を参照してください。

Windows MeでIEEE 1394(IP over 1394)をお使いになる場合、操作パネルから設定する必要があります。詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書<取り扱い編>を参照してください。

📝 補足

□ IPアドレスを設定したら正しく設定されたかどうかWindows上から確認してください。

① コマンドプロンプトを使用できるようにします。

- Windows 95/98の場合 :
[スタート] [プログラム] [MS-DOS プロンプト]
- Windows Meの場合 :
[スタート] - [プログラム] - [アクセスリ] - [MS-DOSプロンプト]

- ② 次のように入力して確認します。(プリンターのIPアドレスが192.168.15.16の場合)
- ```
C:> ping 192.168.15.16
```
- 正しく設定されていると次のように表示されます。
- ```
Reply from 192.168.15.16 : bytes=32
time<10ms TTL=32
```
- 間違って設定されていると次のように表示されます。
- ```
Request timed out.
```

## Windowsの環境設定

Windowsに「TCP/IPプロトコル」を組み込み、TCP/IPのプロパティを設定します。

**1** [コントロールパネル]の[ネットワーク]アイコンをダブルクリックし、[ネットワークの設定]タブの[現在のネットワークコンポーネント]ボックスに、「TCP/IP」が組み込まれていることを確認します。



#### 📝 補足

- 「TCP/IP」が組み込まれていないときは、[ネットワークの設定]タブの[追加]をクリックして組み込んでください。組み込みの詳しい操作方法について詳しくは、Windows 95/98/Meのヘルプを参照してください。
- Windows MeでIEEE 1394(IP over 1394)をお使いの場合、TCP/IPがお使いのIEEE 1394アダプターにバインドされているか確認してください。



## 2 TCP/IP プロトコルを組み込んだら、プロパティを設定します。

設定内容はネットワーク管理者の方に確認し、正しく設定してください。

## NetBEUI印刷のための準備

NetBEUI プロトコルを使って印刷する場合は、以下の説明にしたがってネットワーク環境を設定してください。

### プリンターの環境設定

NetBEUI プロトコルを使って印刷できるように、プリンターのNetBEUIプロトコルを有効にします（工場出荷時は有効です）。

#### 参照

設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書<取り扱い編>を参照してください。

### Windowsの環境設定

Windowsに「NetBEUIプロトコル」を組み込み、NetBEUIを標準のプロトコルに設定します。

- 1 [コントロールパネル]の[ネットワーク]アイコンをダブルクリックし、[ネットワークの設定]タブの[現在のネットワークコンポーネント]ボックスに、「NetBEUI」が組み込まれていることを確認します。



#### 補足

- 「NetBEUI」が組み込まれていないときは、[ネットワークの設定]タブの[追加]をクリックして組み込んでください。組み込みの詳しい操作方法について詳しくは、Windowsのヘルプを参照してください。
- 「ダイヤルアップアダプタ」が組み込まれている場合、設定によっては印刷できないことがあります。このようなときは、ダイヤルアップアダプタのプロパティを開き、[バインド]タブの「NetBEUI→ダイヤルアップアダプタ」の✓印を外してください。

- 2 NetBEUIプロトコルを標準のプロトコルに設定します。[ネットワークの設定]タブをクリックし、[現在のネットワーク構成]ボックスの「NetBEUI」をクリックして反転表示させ、[プロパティ]をクリックします。

- 3 [詳細設定]タブをクリックし、[既定のプロトコルとして設定する]をクリックして✓印を付け、[OK]をクリックします。



- 4 [OK]をクリックし、[ネットワーク]ダイアログを閉じます。

- 5 再起動するかどうかを確認するメッセージが表示されるので、[はい]をクリックします。

# ソフトウェアをインストールする

1

TCP/IP、NetBEUI、IPPプロトコルを使用してネットワークプリンターに印刷するには、Infoprint Navigator をインストールします。Infoprint Navigatorをインストールすることにより、次の機能を使用することができます。

- Peer-to-Peer プリント機能
  - プリントサーバが無くても、直接ネットワークプリンターに印刷できます。
- 指定したプリンターにジョブがたまったり、エラーが発生して印刷できないとき、代替りのプリンターに印刷できます( 代行印刷 )。
- 複数部数の印刷を複数のプリンターに割り振って印刷できます ( 並行印刷 )。
- 並行/代行印刷に指定するプリンターをあらかじめグループ登録できます。
- 印刷データを転送中または印刷中に指定したプリンターにエラーが発生した場合、エラーメッセージを通知させることができます。
- 印刷が完了したときに、[ 印刷通知 ] ウィンドウを表示して、印刷の完了を通知することができます。また代行印刷したときだけ表示させるなど、印刷条件により通知するかどうかを設定することができます。
- 機器監視機能
  - 印刷中、用紙切れなど機器の情報をパソコン上で確認できます。
  - 複数台の機器を使い分けられているときは、それらを同時に監視できます。
  - 機器のネットワークに関する設定や、装備に関する詳しい情報を確認できます。
  - ユーザー ID を使ったジョブの履歴を確認できます。

## ● 制限

- 代行印刷、並行印刷の設定には条件があります。条件について詳しくは、Infoprint Navigatorのヘルプを参照してください。
- コンピュータをプリントサーバとして使用している場合、代行印刷、並行印刷の機能は使用できません。

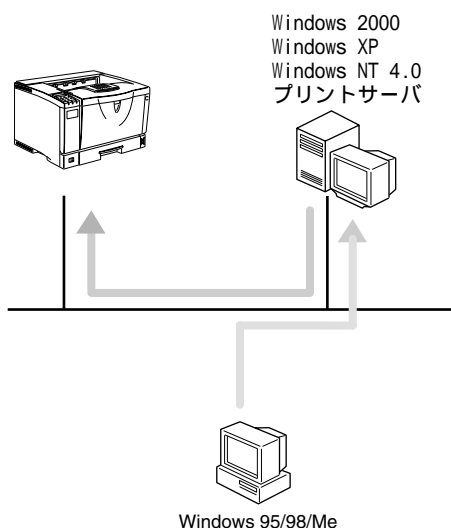
## ✎ 補足

- Infoprint Navigatorは、CD-ROMからインストールします。インストール方法とプリンタードライバのポートの設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書 < 取り扱い編 > を参照してください。

# Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使う

Windows 2000、Windows XPまたはWindows NT 4.0をプリントサーバとして使用した場合のクライアント側のセットアップ方法を説明します。

Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使用する場合、プリンタードライバーをインストールしたあと、印刷先のポートをWindows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の共有プリンターに変更します。



## 制限

- Infoprint Navigatorポートで本機を接続しているプリントサーバをお使いの場合、クライアントからの代行印刷、並行印刷を行なうことはできません。
- Windows XPをプリントサーバとした場合、クライアントに印刷通知を行うことはできません。

## 補足

- ここでの説明はクライアント側が Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0と正しく通信できる環境に設定されていることを前提にしています。

- 1 印刷するプリンターのプリンタードライバーを、「ローカルプリンタ」としてインストールします。

### 参照

インストール方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書<取り扱い編>を参照してください。

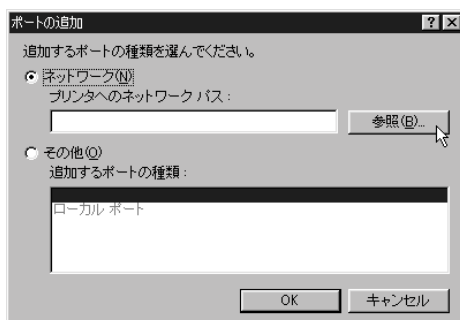
- 2 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。

- 3 [プリンタ] ウィンドウで、印刷するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの[プロパティ] をクリックします。

- 4 [詳細] タブをクリックし、[ポートの追加] をクリックします。



- 5 [ネットワーク] をクリックし、[参照] をクリックします。

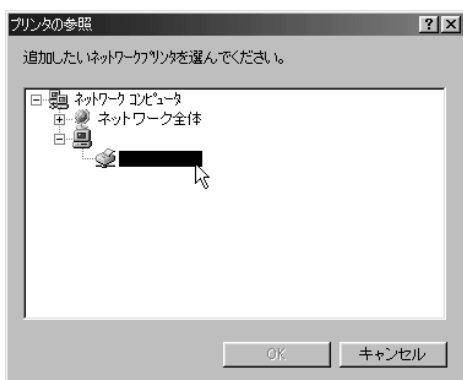


- 6** ネットワークツリー上で、プリントサーバとして使用するコンピュータの名前をダブルクリックします。

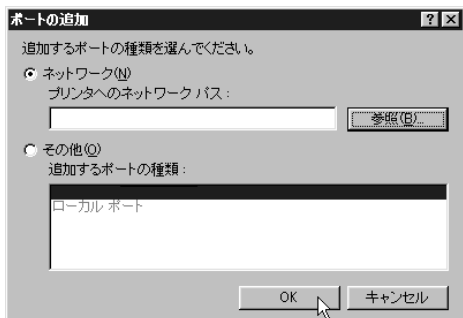


組み込まれている共有プリンターが展開されます。

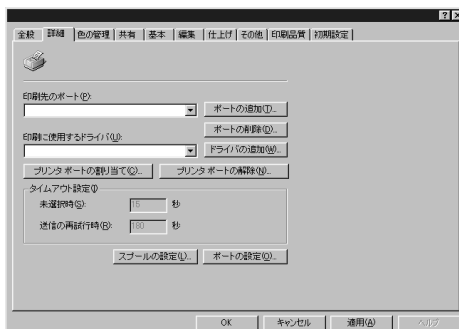
- 7** 印刷するプリンターをクリックして反転表示させ、[OK]をクリックします。



- 8** [OK]をクリックします。



- 9** [印刷先のポート] ボックスに、プリンターへのネットワークパスが入力されていることを確認し、[OK]をクリックします。



# 名前とコメントを変更する

Infoprint AdministratorやInfoprint Navigatorで一覧表示したとき、プリンターを識別しやすくするために、表示される名前を変えたりコメントを付けたりすることができます。

プリンターの名前    プリンターのコメント



表示される名前やコメントを変更するには、以下のユーティリティを使用します。

❖ **Infoprint Administrator**  
TCP/IPプロトコルまたはIPX/SPXプロトコルを使用している場合、Infoprint Administratorを使用して名前とコメントを変更できます。Infoprint Administratorは、CD-ROMからインストールします。インストール方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書〈取り扱い編〉を参照してください。

❖ **Webブラウザ**  
TCP/IPプロトコルを使用している場合、Webブラウザを使用して名前とコメントを変更できます。

## 補足

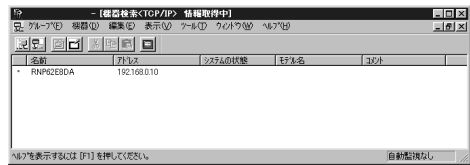
- TCP/IPプロトコルで表示される名前(プリンタ名)とNetBEUIプロトコルで表示される名前(コンピュータ名)は個別に変更します。コメントは共通です。
- 工場出荷時の名前には「RNP」とネットワークワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえば、MACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。コメントは設定されていません。

## Infoprint Administratorの場合

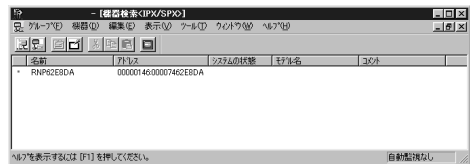
1 Infoprint Administratorを起動します。

2 [グループ]メニューをクリックし、[機器検索]をポイントし、[TCP/IP]または[IPX/SPX]をクリックします。

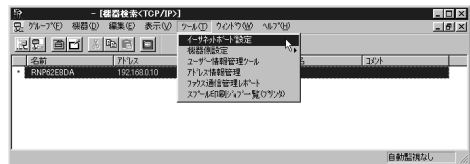
- [TCP/IP]を選択すると、TCP/IPプロトコルを使用しているプリンターが一覧表示されます。



- [IPX/SPX]を選択すると、IPX/SPXプロトコルを使用しているプリンターが一覧表示されます。

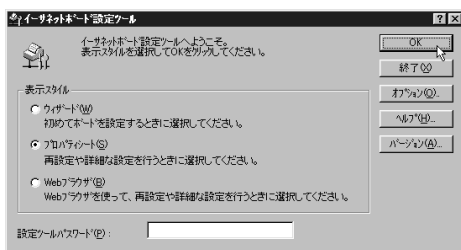


3 名前やコメントを変更したいプリンターをクリックして反転表示させ、[ツール]メニューの[イーサネットボード設定]をクリックします。



イーサネットボード設定ツールが起動します。

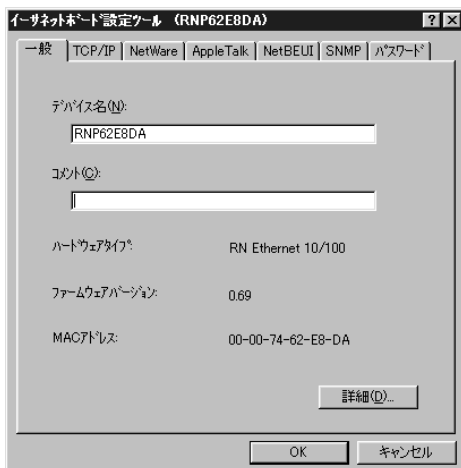
#### 4 [プロパティシート]をクリックし、[OK]をクリックします。



#### 5 名前とコメントを変更します。

##### TCP/IPの場合

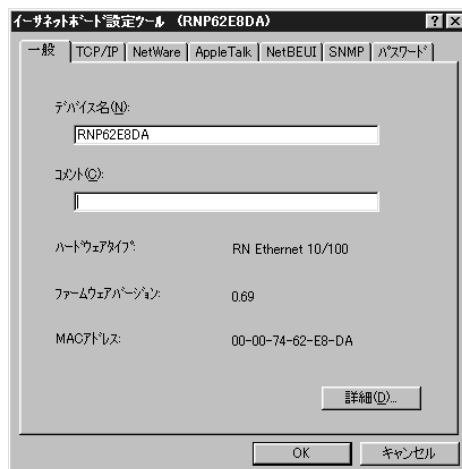
#### ① [一般]タブの[デバイス名]と[コメント]に名前とコメントを入力します。



- [デバイス名]には、プリンターの名前を13バイト以内の半角英数字で入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェースボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。
- [コメント]には、プリンターのコメントを31バイト以内で入力します。

##### NetBEUIの場合

#### ① [一般]タブの[コメント]にコメントを入力します。



#### ② [NetBEUI]タブをクリックします。

#### ③ [コンピュータ名]に名前を入力します。



- [コンピュータ名]には、NetBEUIプロトコルでプリンタを識別するための名前を入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。入力できる文字は半角英数字（大文字）と半角記号（"\*+,./;=<=>?[¥]」。およびスペースを除く）で13バイト以内です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。

## 6 [OK] をクリックします。

イーサネットボード設定ツールが終了し、設定がプリンターに送信されます。

## 7 Inprint Administratorを終了します。

## Webブラウザの場合

### 操作の前に

Webブラウザの操作について、詳しくはP.123「Webブラウザを使用する」を参照してください。

## 1 Webブラウザを起動します。

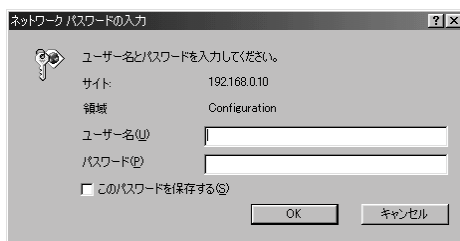
## 2 アドレスに「http://(設定を変更するプリンターのIPアドレス)/」と入力します。

Webブラウザに選択したプリンターの状態が表示されます。



## 3 [設定] をクリックします。

ユーザー名とパスワードを入力するダイアログが表示されます。



## 4 パスワードを入力し、[OK] をクリックします。

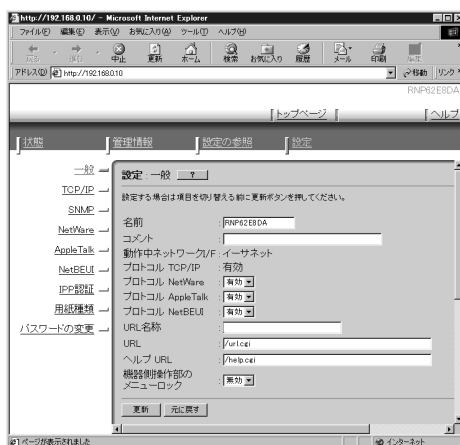
工場出荷時の設定の場合、ユーザー名は空欄に、パスワードには「password」と入力します。



## 5 名前とコメントを変更します。

### TCP/IPの場合

## 1 [一般]の[名前]と[コメント]に、名前とコメントを入力します。



- [名前]には、プリンターの名前を13バイト以内の半角英数字で入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。また、プリンターのIPアドレスの設定方法としてDHCPを選択した場合、入力できる文字は半角英数字で常に13バイト以内になります。
- [コメント]には、プリンターのコメントを31バイト以内で入力します。

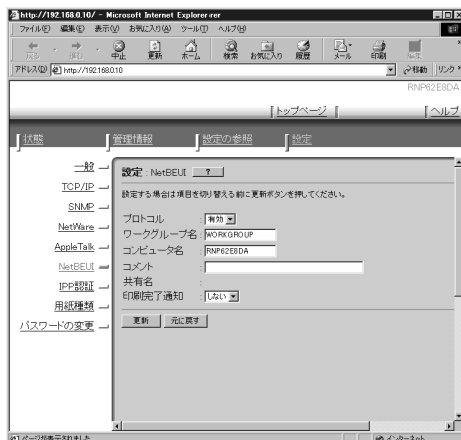
## ② IP over 1394の名前を変更する場合には、[IEEE 1394]をクリックします。



- [名前]には、IP over 1394で使用するプリンターの名前を13バイト以内の半角英数字で入力します。工場出荷時は「RNP」と拡張1394ボードのEUI-64の下5バイトで構成される名前が設定されています。たとえばEUI-64が00:00:74:00:02:01:0A:66の場合には「RNP0002010A66」です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。

## NetBEUIの場合

- ① [NetBEUI]をクリックします。
- ② [コンピュータ名]と[コメント]に、名前とコメントを入力します。



- [コンピュータ名]には、NetBEUIプロトコルでプリンタを識別するための名前を入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。入力できる文字は半角英数字（大文字）と半角記号（"\*+./;<=>?[¥]!.およびスペースを除く）で13バイト以内です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。
- [コメント]には、プリンターのコメントを31バイト以内で入力します。

## ⑥ [更新]をクリックします。

設定がプリンターに送信されます。

## ⑦ Webブラウザを終了します。

設定が反映されます。



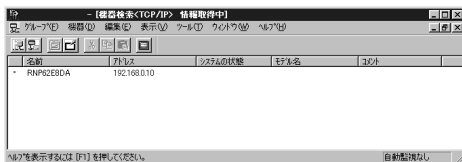
# プリンターの状態表示

Infoprint Administrator、Infoprint Navigator、Web ブラウザを使ってプリンターの状態を確認できます。

## Infoprint Administratorの場合

- 1 Infoprint Administratorを起動します。
- 2 [グループ]メニューをクリックし、[機器検索]をポイントし、[TCP/IP]または[IPX/SPX]をクリックします。

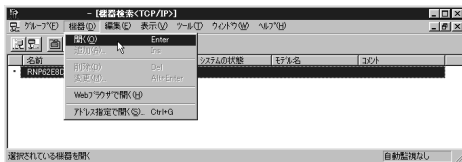
一覧にプリンターの状態がアイコンで表示されます。



### 補足

- 状態アイコンについて詳しくは、ヘルプを参照してください。

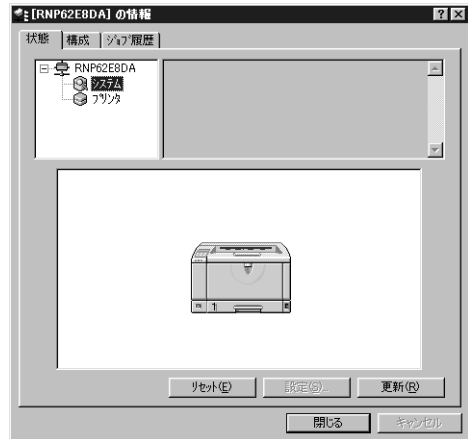
- 3 より詳しい状態を知りたい場合は、一覧で状態を知りたいプリンターをクリックして反転表示させ、[機器]メニューの[開く]をクリックします。



選択したプリンターの情報ダイアログが表示されます。

- 4 [プリンタ]をクリックします。

プリンターの状態が表示されます。



### 補足

- ダイアログの各項目について詳しくは、ヘルプを参照してください。

## Infoprint Navigatorの場合

Infoprint Navigatorを使用してプリンターの状態を表示させるには、あらかじめ状態を表示させたいプリンターを監視するように設定しておく必要があります。

監視するプリンターに設定するには

### 1 Infoprint Navigatorを起動します。


次のような画面が表示されます。



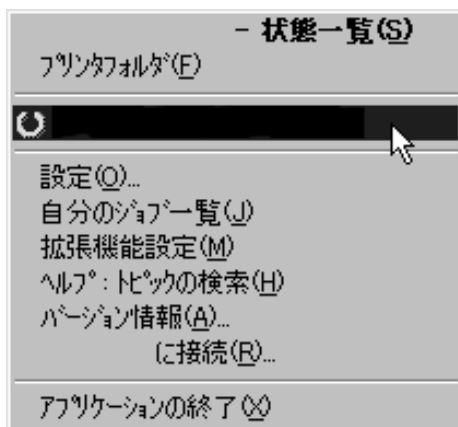
#### 補足

- [ 起動時にこの画面を表示しない ] をクリックすると、この画面は表示されなくなります。
- 本書では、以降、この画面を表示しない状態で説明します。

### 2 [OK] をクリックします。

タスクバーの右端にInfoprint Navigatorアイコンが表示されます。

### 3 Infoprint Navigatorアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、表示されたポップアップメニューに目的のプリンターが設定されているかどうかを確認します。

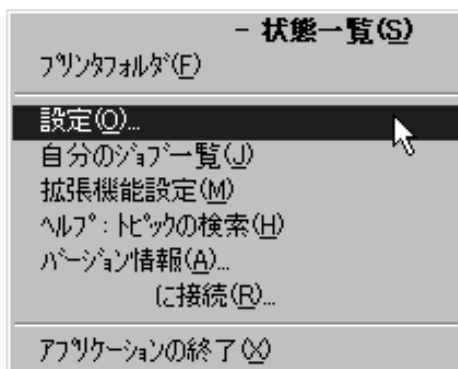


設定されている場合には、P.25「プリンターの状態を表示する」に進みます。

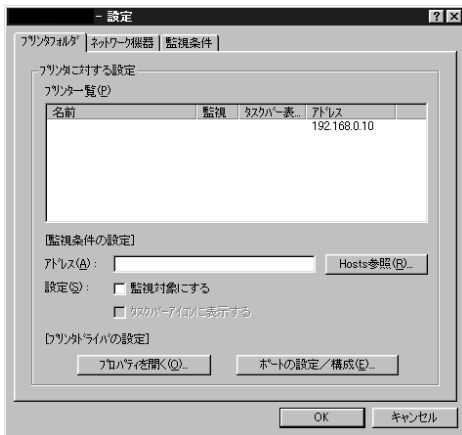
#### 補足

- 状態表示アイコンについて詳しくは、Infoprint Navigatorのヘルプを参照してください。

### 4 目的のプリンターが設定されていない場合は、ポップアップメニューの[設定]をクリックします。



[ Infoprint Navigator-設定 ] ダイアログが表示されます。



5 監視対象にするプリンターをクリックして反転表示させ、[ 設定 ] の [ 監視対象にする ] に✓印を付けます。



**補足**

- [ タスクバーアイコンに表示する ] に✓印を付けると、タスクトレイの Infoprint Navigator アイコンにプリンターの状態がアイコンで表示されるようになります。

6 [ OK ] をクリックします。

ダイアログが閉じ、設定したプリンターが監視の対象に含まれます。

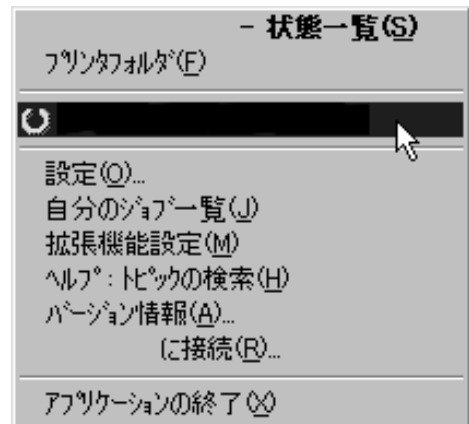
プリンターの状態を表示する

- 1 Infoprint Navigatorを起動します。
- 2 タスクバーのInfoprint Navigatorアイコンにプリンターの状態が表示されます。

**補足**

- 状態アイコンについて詳しくは、ヘルプを参照してください。

- 3 より詳しい状態を知りたい場合は、Infoprint Navigatorアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、状態を知りたいプリンターをクリックします。



プリンターの状態が、ダイアログに表示されます。



**補足**

- ダイアログの各項目について詳しくは、ヘルプを参照してください。

## Webブラウザの場合

### 操作の前に

Webブラウザの操作について、詳しくは P.123「Webブラウザを使用する」を参照してください。

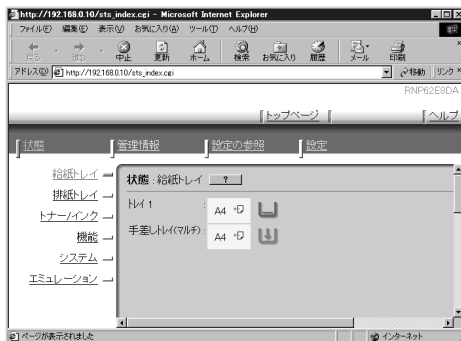
**1** Webブラウザを起動します。

**2** アドレスに「http://(状態を表示させたいプリンターのIPアドレス)/」と入力します。

Webブラウザに選択したプリンターの状態が表示されます。



**3** [状態] をクリックすると給紙トレイの用紙の量などを調べることができます。



### 補足

- それぞれの項目について詳しくは、ヘルプを参照してください。

# 2. Windows 2000で使う

## Windows 2000セットアップガイド

### プリントサーバを使わないで印刷するとき

NetWareやWindows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使わないで直接ネットワークプリンターに印刷する場合は、以下の手順でセットアップを行います。

#### 1 使用するプロトコルを決定します。

ネットワーク管理者の方と相談し、使用するプロトコルを決定します。

- TCP/IPプロトコル
- IPPプロトコル
- NetBEUIプロトコル

#### 2 プロトコルの準備をします。

1で決定したプロトコルを使うための準備をします。

- TCP/IP印刷のための準備 P.29 「TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備」
- IPP印刷のための準備 P.29 「TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備」
- NetBEUI印刷のための準備 P.30 「NetBEUI印刷のための準備」

#### 3 Infoprint Navigatorをインストールし、プリンタードライバーのポートを設定します。

- Infoprint Navigatorは、CD-ROMからインストールします。インストール方法とプリンタードライバーのポートの設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書〈取り扱い編〉を参照してください。

### 標準TCP/IPポート(Standard TCP/IP Port)を使用して印刷するとき

標準TCP/IPポート(Standard TCP/IP Port)を使用して印刷する場合の設定方法について詳しくは、Windows 2000のヘルプを参照してください。

#### 補足

- 標準TCP/IPポートを追加するときにデバイスの種類を選択する画面が表示された場合は、「RICOH Network Printer C Model」を選択してください。

### LPRポートを使用して印刷するとき

LPRを使って印刷する場合の設定方法はP.32 「LPRポートを使ったTCP/IP印刷」をご覧ください。

---

## Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使って印刷するとき

---

Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使った場合のクライアントの設定方法はP.33「Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使う」をご覧ください。

# プロトコルの準備をする

## TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備

TCP/IPプロトコルまたはIPPを使って印刷する場合は、以下の説明にしたがってネットワーク環境を設定してください。

### プリンターの環境設定

TCP/IPプロトコルを使って印刷できるように、プリンターのネットワーク環境を設定しておきます。

- TCP/IPプロトコルを有効にする(工場出荷時は有効です)
- IPアドレスなどTCP/IPに関する項目を設定する

#### 参照

設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書<取り扱い編>を参照してください。

DHCPを使用してプリンターのIPアドレスを設定するときは、P.128「DHCPを使用する」を参照してください。

#### 補足

- IPアドレスを設定したら正しく設定されたかどうかWindows 2000上から確認してください。

- ① [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム]-[アクセサリ]の順にポイントし、[コマンドプロンプト]をクリックします。
- ② 次のように入力して確認します。(プリンターのIPアドレスが192.168.15.16の場合)  
`C:> ping 192.168.15.16`  
 正しく設定されていると次のように表示されます。  
 Reply from 192.168.15.16 : bytes=32  
 time<10ms TTL=32  
 間違っていて設定されていると次のように表示されます。  
 Request timed out.

## Windows 2000の環境設定

Windows 2000に「TCP/IPプロトコル」を組み込み、TCP/IPのプロパティを設定します。

- ① [コントロールパネル]の[ネットワークとダイヤルアップ接続]アイコンをダブルクリックします。
- ② [ローカルエリア接続]を選択して、[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。
- ③ [チェックマークがオンになっているコンポーネントがこの接続で使用されています]ボックスに、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が組み込まれていることを確認します。



#### 補足

- TCP/IPプロトコルが組み込まれていないときは、[ローカルエリア接続のプロパティ]の[インストール]をクリックして組み込んでください。組み込みの詳細な操作方法については、Windows 2000のヘルプを参照してください。

- ④ TCP/IPプロトコルを組み込んだら、プロパティを設定します。

設定内容はネットワーク管理者の方に確認し、正しく設定してください。

## NetBEUI印刷のための準備

NetBEUIプロトコルを使って印刷する場合は、以下の説明にしたがってネットワーク環境を設定してください。

## 2

### プリンターの環境設定

NetBEUIプロトコルを使って印刷できるように、プリンターのNetBEUIプロトコルを有効にします（工場出荷時は有効です）。

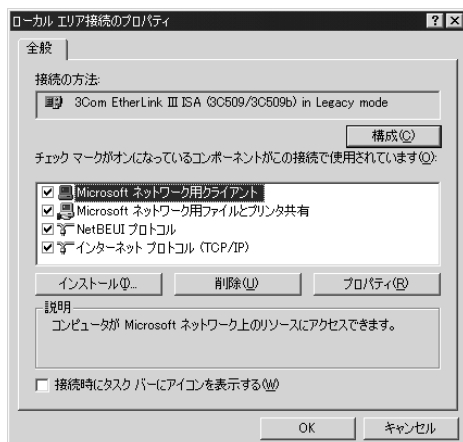
#### 参照

設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書〈取り扱い編〉を参照してください。

### Windows 2000の環境設定

Windows 2000に「NetBEUIプロトコル」を組み込みます。

- 1 [コントロールパネル]の[ネットワークとダイヤルアップ接続]アイコンをダブルクリックします。
- 2 [ローカルエリア接続]を選択して、[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。
- 3 [チェックマークがオンになっているコンポーネントがこの接続で使用されています]ボックスに、「NetBEUI」が組み込まれていることを確認します。



#### 補足

- NetBEUIプロトコルが組み込まれていないときは、[ローカルエリア接続のプロパティ]の[インストール]をクリックして組み込んでください。組み込みの詳細な操作方法について詳しくは、Windows 2000のヘルプを参照してください。



# ソフトウェアをインストールする

TCP/IP、NetBEUI、IPPプロトコルを使用してネットワークプリンターに印刷するには、Infoprint Navigatorを使用します。Infoprint Navigatorを使用することにより、次の機能を使用することができます。

- Peer-to-Peer プリント機能
  - プリントサーバが無くても、直接ネットワークプリンターに印刷できます。
- 指定したプリンターにジョブがたまっていたり、エラーが発生して印刷できないとき、代替りのプリンターに印刷できます( 代行印刷 )。
- 複数部数の印刷を複数のプリンターに割り振って印刷できます( 並行印刷 )。
- 並行/代行印刷に指定するプリンターをあらかじめグループ登録できます。
- 印刷データを転送中または印刷中に指定したプリンターにエラーが発生した場合、エラーメッセージを通知させることができます。
- 印刷が完了したときに、[ 印刷通知 ] ウィンドウを表示して、印刷の完了を通知することができます。また代行印刷したときだけ表示させるなど、印刷条件により通知するかどうかを設定することができます。
- 機器監視機能
  - 印刷中、用紙切れなど機器の情報をパソコン上で確認できます。
  - 複数台の機器を使い分けられているときは、それらを同時に監視できます。
  - 機器のネットワークに関する設定や、装備に関する詳しい情報を確認できます。
  - ユーザーIDを使ったジョブの履歴を確認できます。

## ● 制限

- 代行印刷、並行印刷の設定には制限があります。条件について詳しくは、Infoprint Navigatorのヘルプを参照してください。
- コンピュータをプリントサーバとして使用している場合、代行印刷、並行印刷の機能は使用できません。

## 🔍 参照

Infoprint Navigatorは、CD-ROMからインストールします。インストール方法とプリンタードライバのポートの設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書 < 取り扱い編 > を参照してください。

# LPRポートを使ったTCP/IP印刷

LPRポートにTCP/IPプロトコルを使って印刷するときは、プリンタドライバで次のように設定します。

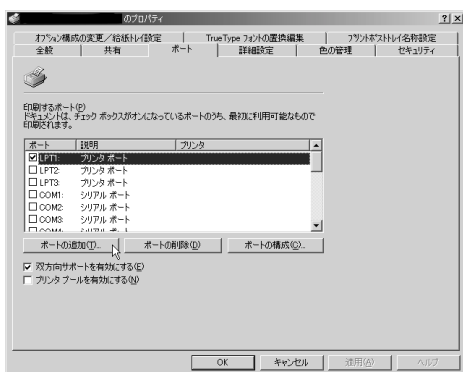
## 補足

- ここではすでにプリンタドライバがインストールされているものとして、ポートをLPRに変更する手順だけを説明します。
- あらかじめTCP/IP印刷のためのネットワーク環境を設定しておく必要があります。設定について詳しくは、P.29「TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備」を参照してください。

**1** [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。

**2** 印刷するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。

**3** [ポート] タブをクリックし、[ポートの追加] をクリックします。



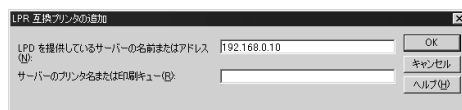
**4** [利用可能なポートの種類] ボックスで「LPR Port」をクリックして反転表示させ、[新しいポート] をクリックします。



## 補足

- 「LPR Port」が表示されない場合は、「UNIX用印刷サービス」が正しく組み込まれていません。詳しくはWindows 2000のヘルプを参照してください。

**5** [LPDを提供しているサーバーの名前またはアドレス] ボックスに、プリンターのIPアドレスを入力します。



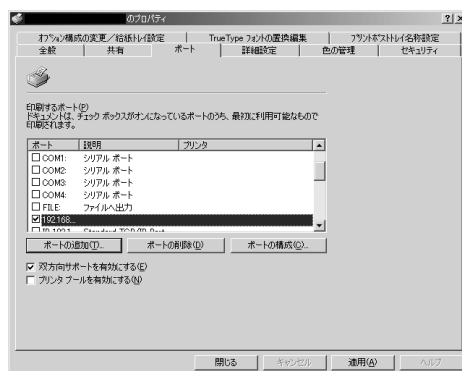
**6** [サーバーのプリンタ名または印刷キュー名] ボックスに、「lp」と入力し、[OK] をクリックします。



**7** [閉じる] をクリックします。



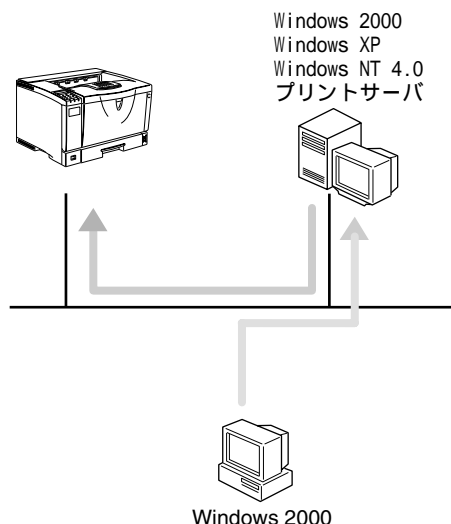
**8** [印刷するポート] ボックスにIPアドレスのポートが表示され、チェックボックスに✓印が付いていることを確認し、[OK] をクリックします。



# Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使う

Windows 2000、Windows XPまたはWindows NT 4.0をプリントサーバとして使用した場合のクライアント側のセットアップ方法を説明します。

Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使用する場合、Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の共有プリンターを選択します。



## 制限

- Infoprint Navigatorポートで本機を接続しているプリントサーバをお使いの場合、クライアントからの代行印刷、並行印刷を行なうことはできません。
- Windows XPをプリントサーバとした場合、クライアントに印刷通知を行うことはできません。

## 補足

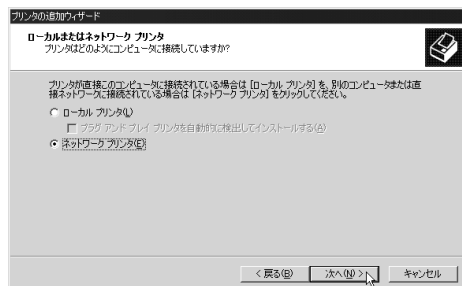
- ここでの説明はクライアント側がWindows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0と正しく通信できる環境に設定されていることを前提にしています。
- プリントサーバがWindows NT 4.0の場合は、プリントサーバに接続する前にプリンタードライバーをインストールしておいてください。

**1** [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。

**2** [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。

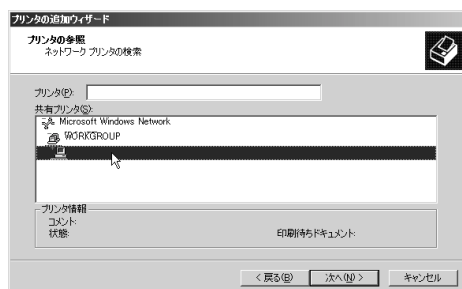
[プリンタウィザード] が表示されます。

**3** [ネットワークプリンタ] をクリックし、[次へ] をクリックします。



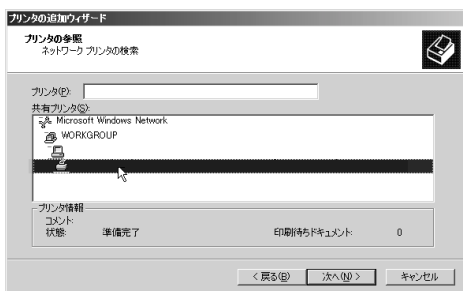
**4** [次へ] をクリックします。

**5** プリントサーバとして使用するコンピュータの名前をダブルクリックします。



組み込まれている共有プリンターが展開されます。

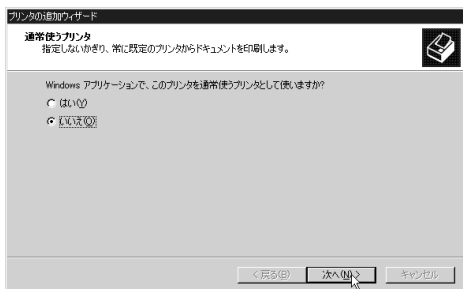
- 6** [共有プリンタ] ボックスで印刷するプリンターをクリックして反転表示させ、[OK]をクリックします。



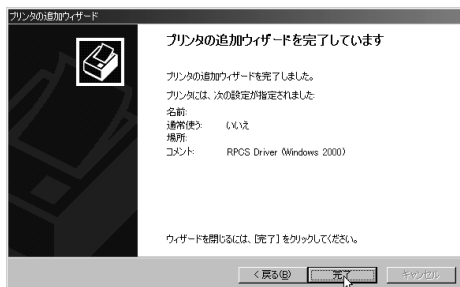
### 補足

- プリントサーバにプリンタードライバーが組み込まれていないときはメッセージが表示されます。クライアント側にプリンタードライバーを組み込むときは[OK]をクリックし、メッセージにしたがって操作を続けてください。
- Windows 2000用のプリンタードライバーは、CD-ROMの¥DRIVERS¥RPCS¥WIN2K\_XP RPCSプリンタードライバーの場合)にあります。

- 7** 通常使うプリンターにするかどうかを選択し、[次へ]をクリックします。



- 8** 設定内容を確認し、[完了]をクリックします。



- [プリンタ] ウィンドウにプリンターのアイコンが追加されます。



# 名前とコメントを変更する

Infoprint AdministratorやInfoprint Navigatorで一覧表示したとき、プリンターを識別しやすくするために、表示される名前を変えたりコメントを付けたりすることができます。

プリンターの名前    プリンターのコメント



表示される名前やコメントを変更するには、以下のユーティリティを使用します。

❖ **Infoprint Administrator**  
TCP/IPプロトコルまたはIPX/SPXプロトコルを使用している場合、Infoprint Administratorを使用して名前とコメントを変更できます。Infoprint Administratorは、CD-ROMからインストールします。インストール方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書〈取り扱い編〉を参照してください。

❖ **Webブラウザ**  
TCP/IPプロトコルを使用している場合、Webブラウザを使用して名前とコメントを変更できます。

## 補足

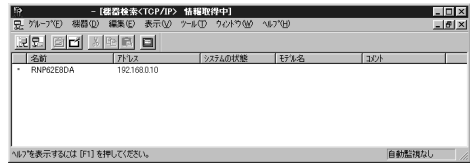
- TCP/IPプロトコルで表示される名前(プリンタ名)とNetBEUIプロトコルで表示される名前(コンピュータ名)は個別に変更します。コメントは共通です。
- 工場出荷時の名前には「RNP」とネットワークワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえば、MACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。コメントは設定されていません。

## Infoprint Administratorの場合

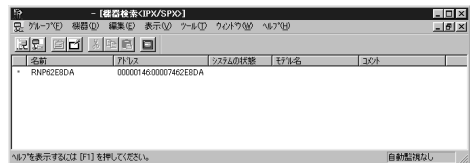
1 Infoprint Administratorを起動します。

2 [グループ]メニューをクリックし、[機器検索]をポイントし、[TCP/IP]または[IPX/SPX]をクリックします。

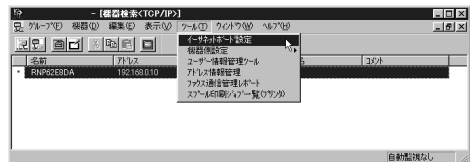
- [TCP/IP]を選択すると、TCP/IPプロトコルを使用しているプリンターが一覧表示されます。



- [IPX/SPX]を選択すると、IPX/SPXプロトコルを使用しているプリンターが一覧表示されます。

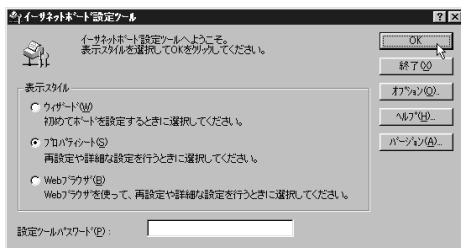


3 名前やコメントを変更したいプリンターをクリックして反転表示させ、[ツール]メニューの[イーサネットボード設定]をクリックします。



イーサネットボード設定ツールが起動します。

#### 4 [プロパティシート]をクリックし、[OK]をクリックします。

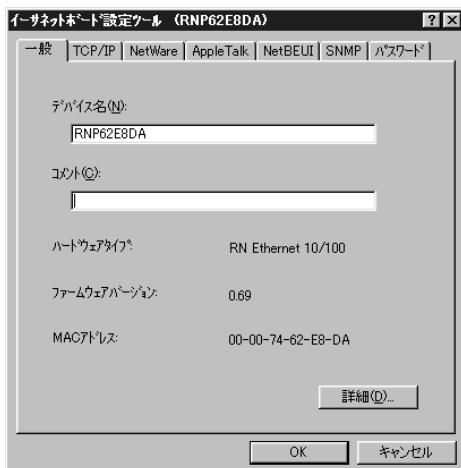


2

#### 5 名前とコメントを変更します。

##### TCP/IPの場合

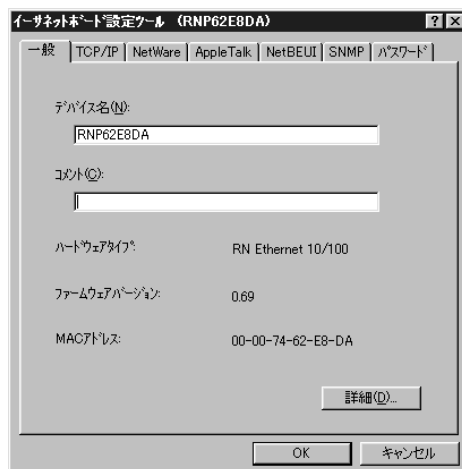
#### ① [一般]タブの[デバイス名]と[コメント]に名前とコメントを入力します。



- [デバイス名]には、プリンターの名前を13バイト以内の半角英数字で入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェースボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。
- [コメント]には、プリンターのコメントを31バイト以内で入力します。

##### NetBEUIの場合

#### ① [一般]タブの[コメント]にコメントを入力します。



#### ② [NetBEUI]タブをクリックします。

#### ③ [コンピュータ名]に名前を入力します。



- [コンピュータ名]には、NetBEUIプロトコルでプリンタを識別するための名前を入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。入力できる文字は半角英数字（大文字）と半角記号（"\*+./:<=>?[¥]。およびスペースを除く）で13バイト以内です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。

## 6 [OK] をクリックします。

イーサネットボード設定ツールが終了し、設定がプリンターに送信されます。

## 7 Inprint Administratorを終了します。

## Webブラウザの場合

### 操作の前に

Webブラウザの操作について、詳しくはP.123「Webブラウザを使用する」を参照してください。

## 1 Webブラウザを起動します。

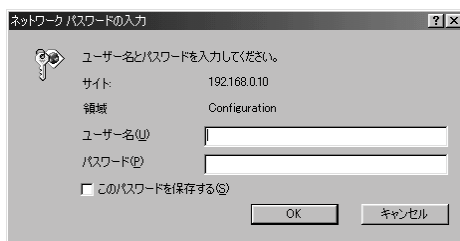
## 2 アドレスに「http://(設定を変更するプリンターのIPアドレス)/」と入力します。

Webブラウザに選択したプリンターの状態が表示されます。



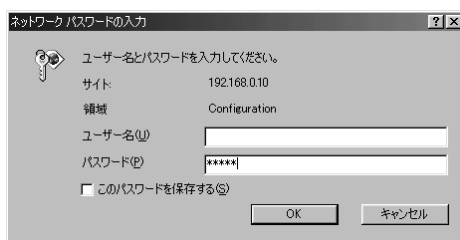
## 3 [設定] をクリックします。

ユーザー名とパスワードを入力するダイアログが表示されます。



## 4 パスワードを入力し、[OK] をクリックします。

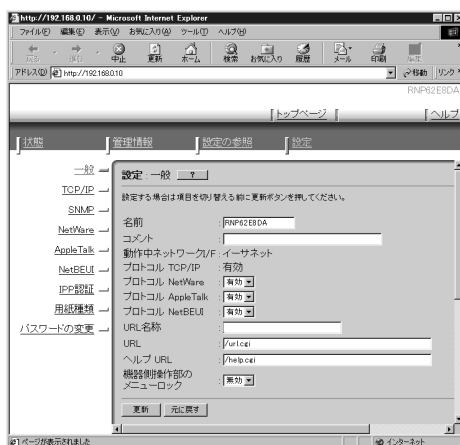
工場出荷時の設定の場合、ユーザー名は空欄に、パスワードには「password」と入力します。



## 5 名前とコメントを変更します。

### TCP/IPの場合

## 1 [一般]の[名前]と[コメント]に、名前とコメントを入力します。



- [名前]には、プリンターの名前を13バイト以内の半角英数字で入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。また、プリンターのIPアドレスの設定方法としてDHCPを選択した場合、入力できる文字は半角英数字で常に13バイト以内になります。
- [コメント]には、プリンターのコメントを31バイト以内で入力します。

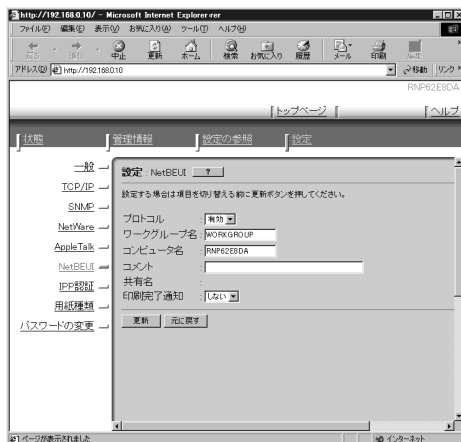
## ② IP over 1394の名前を変更する場合には、[IEEE 1394]をクリックします。



- [名前]には、IP over 1394で使用するプリンターの名前を13バイト以内の半角英数字で入力します。工場出荷時は「RNP」と拡張1394ボードのEUI-64の下5バイトで構成される名前が設定されています。たとえばEUI-64が00:00:74:00:02:01:0A:66の場合には「RNP0002010A66」です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。

## NetBEUIの場合

- ① [NetBEUI]をクリックします。
- ② [コンピュータ名]と[コメント]に、名前とコメントを入力します。



- [コンピュータ名]には、NetBEUIプロトコルでプリンタを識別するための名前を入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスは「RNP620B3A」です。入力できる文字は半角英数字（大文字）と半角記号（"\*+./;<=>?[¥]!.およびスペースを除く）で13バイト以内です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。
- [コメント]には、プリンターのコメントを31バイト以内で入力します。

## ⑥ [更新]をクリックします。

設定がプリンターに送信されます。

## ⑦ Webブラウザを終了します。

設定が反映されます。



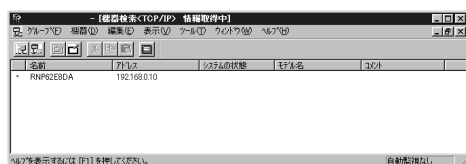
# プリンターの状態表示

Infoprint Administrator、Infoprint Navigator、Web ブラウザを使ってプリンターの状態を確認できます。

## Infoprint Administratorの場合

- 1 Infoprint Administratorを起動します。
- 2 [グループ]メニューをクリックし、[機器検索]をポイントし、[TCP/IP]または[IPX/SPX]をクリックします。

一覧にプリンターの状態がアイコンで表示されます。



### 補足

- 状態アイコンについて詳しくは、ヘルプを参照してください。

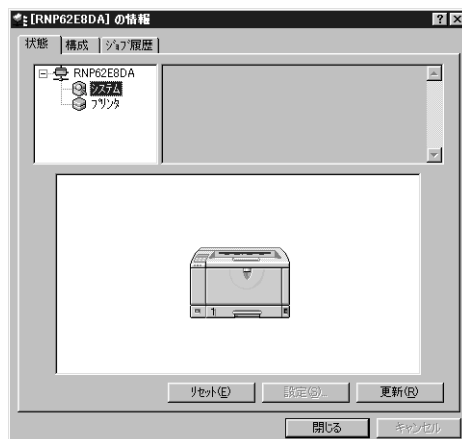
- 3 より詳しい状態を知りたい場合は、一覧で状態を知りたいプリンターをクリックして反転表示させ、[機器]メニューの[開く]をクリックします。



選択したプリンターの情報ダイアログが表示されます。

- 4 [プリンタ]をクリックします。

プリンターの状態が表示されます。



### 補足

- ダイアログの各項目について詳しくは、ヘルプを参照してください。

## Infoprint Navigatorの場合

Infoprint Navigatorを使用してプリンターの状態を表示させるには、あらかじめ状態を表示させたいプリンターを監視するように設定しておく必要があります。

### 監視するプリンターに設定するには

#### 1 Infoprint Navigatorを起動します。


次のような画面が表示されます。



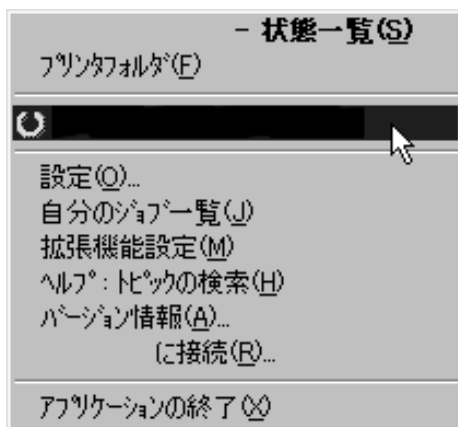
#### 補足

- [ 起動時にこの画面を表示しない ] をクリックすると、この画面は表示されなくなります。
- 本書では、以降、この画面を表示しない状態で説明します。

#### 2 [OK] をクリックします。

タスクバーの右端にInfoprint Navigatorアイコンが表示されます。

#### 3 Infoprint Navigatorアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、表示されたポップアップメニューに目的のプリンターが設定されているかどうかを確認します。

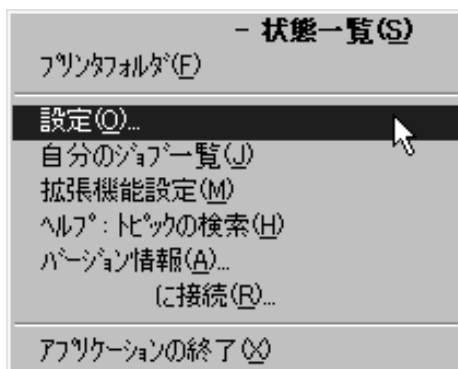


設定されている場合には、P.25「プリンターの状態を表示する」に進みます。

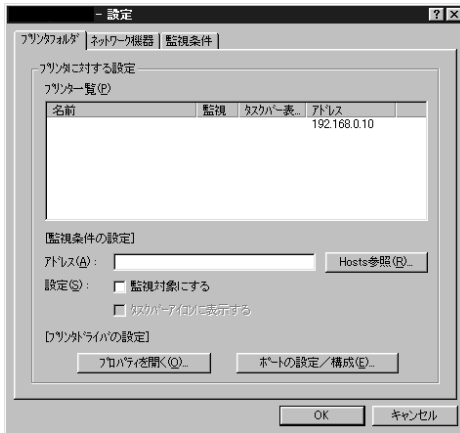
#### 補足

- 状態表示アイコンについて詳しくは、Infoprint Navigatorのヘルプを参照してください。

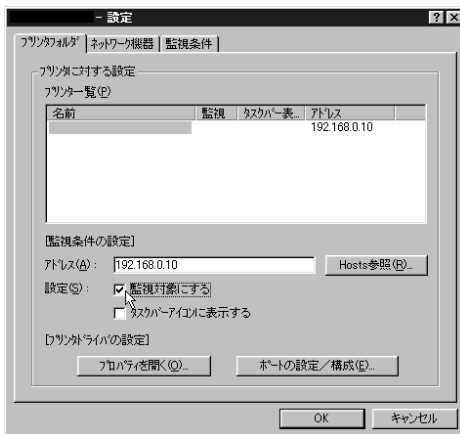
#### 4 目的のプリンターが設定されていない場合は、ポップアップメニューの[設定]をクリックします。



[ Infoprint Navigator-設定 ] ダイアログが表示されます。



5 監視対象にするプリンターをクリックして反転表示させ、[ 設定 ] の [ 監視対象にする ] に✓印を付けます。



**補足**

□ [ タスクバーアイコンに表示する ] に✓印を付けると、タスクトレイの Infoprint Navigator アイコンにプリンターの状態がアイコンで表示されるようになります。

6 [ OK ] をクリックします。

ダイアログが閉じ、設定したプリンターが監視の対象に含まれます。

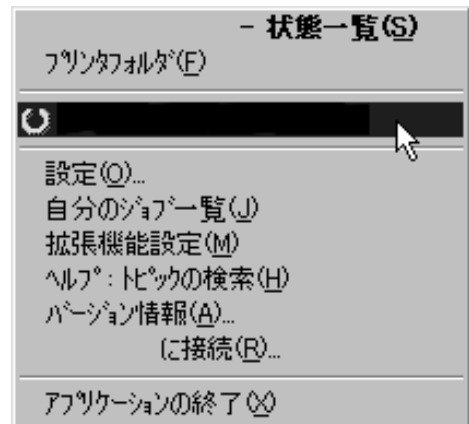
プリンターの状態を表示する

- 1 Infoprint Navigatorを起動します。
- 2 タスクバーのInfoprint Navigatorアイコンにプリンターの状態が表示されます。

**補足**

□ 状態アイコンについては、ヘルプを参照してください。

- 3 より詳しい状態を知りたい場合は、Infoprint Navigatorアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、状態を知りたいプリンターをクリックします。



プリンターの状態が、ダイアログに表示されます。



**補足**

□ ダイアログの各項目については、ヘルプを参照してください。

## Webブラウザの場合

### 操作の前に

Webブラウザの操作について、詳しくはP.123「Webブラウザを使用する」を参照してください。

2

### 1 Webブラウザを起動します。

### 2 アドレスに「http://(状態を表示させたいプリンターのIPアドレス)/」と入力します。

Webブラウザに選択したプリンターの状態が表示されます。



### 3 [状態] をクリックすると給紙トレイの用紙の量などを調べることができます。



### 補足

- それぞれの項目について詳しくは、ヘルプを参照してください。

# 3. Windows XPで使う

## Windows XPセットアップガイド

---

### プリントサーバを使わないで印刷するとき

---

NetWareやWindows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使わないで直接ネットワークプリンターに印刷する場合は、以下の手順でセットアップを行います。

#### **1** 使用するプロトコルを決定します。

ネットワーク管理者の方と相談し、使用するプロトコルを決定します。

- TCP/IPプロトコル
- IPPプロトコル

#### **2** プロトコルの準備をします。

**1**で決定したプロトコルを使うための準備をします。 P.44「TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備」

#### **3** Infoprint Navigatorをインストールし、プリンタードライバーのポートを設定します。

- Infoprint Navigatorは、CD-ROMからインストールします。インストール方法とプリンタードライバーのポートの設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書〈取り扱い編〉を参照してください。

---

### 標準TCP/IPポート(Standard TCP/IP Port)を使用して印刷するとき

---

標準TCP/IPポート(Standard TCP/IP Port)を使用して印刷する場合の設定方法について詳しくは、Windows XPのヘルプを参照してください。

#### 補足

- 標準TCP/IPポートを追加するときにデバイスの種類を選択する画面が表示された場合は、「RICOH Network Printer C Model」を選択してください。

---

### LPRポートを使用して印刷するとき

---

LPRを使って印刷する場合の設定方法はP.46「LPRポートを使ったTCP/IP印刷」をご覧ください。

---

### Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使って印刷するとき

---

Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使った場合のクライアントの設定方法はP.48「Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使う」をご覧ください。

# プロトコルの準備をする

## TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備

TCP/IPプロトコルまたはIPPを使って印刷する場合は、以下の説明にしたがってネットワーク環境を設定してください。

### プリンターの環境設定

TCP/IPプロトコルを使って印刷できるように、プリンターのネットワーク環境を設定しておきます。

- TCP/IPプロトコルを有効にする(工場出荷時は有効です)
- IPアドレスなどTCP/IPに関する項目を設定する

#### 参照

設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書<取り扱い編>を参照してください。

DHCPを使用してプリンターのIPアドレスを設定するときは、P.128「DHCPを使用する」を参照してください。

IEEE 1394 (IP over 1394) をお使いになる場合、操作パネルから設定する必要があります。詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書<取り扱い編>を参照してください。

#### 補足

- IPアドレスを設定したら正しく設定されたかどうかWindows XP上から確認してください。
  - ① [スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム]-[アクセサリ]の順にポイントし、[コマンドプロンプト]をクリックします。
  - ② 次のように入力して確認します。(プリンターのIPアドレスが192.168.15.16の場合)
 

```
C:> ping 192.168.15.16
```

 正しく設定されていると次のように表示されます。
 

```
Reply from 192.168.15.16 : bytes=32
time<10ms TTL=32
```

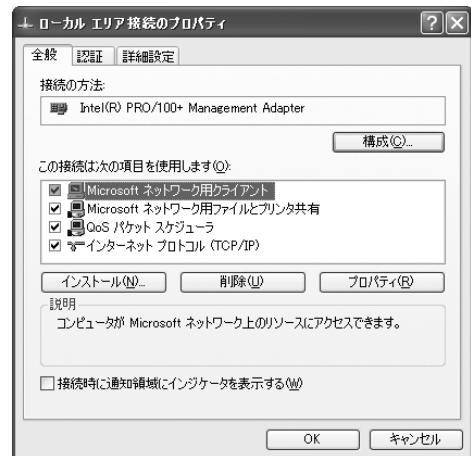
 間違って設定されていると次のように表示されます。
 

```
Request timed out.
```

## Windows XPの環境設定

Windows XPに「TCP/IPプロトコル」が組み込まれていることを確認し、TCP/IPのプロパティを設定します。

- 1 [コントロールパネル]の[ネットワークとインターネット接続]アイコンをダブルクリックします。
- 2 [ネットワーク接続]をクリックします。
- 3 [ローカルエリア接続]を選択して、[この接続の設定を変更する]をクリックします。
  - ✎ 補足
    - IP over 1394を設定する場合には、[1394接続]をクリックします。
- 4 [この接続は次の項目を使用します]ボックスに、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が組み込まれていることを確認します。



### 5 プロパティを設定します。

設定内容はネットワーク管理者の方に確認し、正しく設定してください。

# ソフトウェアをインストールする

TCP/IP、IPPプロトコルを使用してネットワークプリンターに印刷するには、Infoprint Navigatorを使用します。Infoprint Navigatorを使用することにより、次の機能を使用することができます。

- Peer-to-Peer プリント機能
  - プリントサーバが無くても、直接ネットワークプリンターに印刷できます。
- 指定したプリンターにジョブがたまっていたり、エラーが発生して印刷できないとき、代替りのプリンターに印刷できます(代行印刷)。
- 複数部数の印刷を複数のプリンターに割り振って印刷できます(並行印刷)。
- 並行/代行印刷に指定するプリンターをあらかじめグループ登録できます。
- 印刷データを転送中または印刷中に指定したプリンターにエラーが発生した場合、エラーメッセージを通知させることができます。
- 印刷が完了したときに、[印刷通知]ウィンドウを表示して、印刷の完了を通知することができます。また代行印刷したときだけ表示させるなど、印刷条件により通知するかどうかを設定することができます。
- 機器監視機能
  - 印刷中、用紙切れなど機器の情報をパソコン上で確認できます。
  - 複数台の機器を使い分けられているときは、それらを同時に監視できます。
  - 機器のネットワークに関する設定や、装備に関する詳しい情報を確認できます。
  - ユーザー ID を使ったジョブの履歴を確認できます。

## ● 制限

- 代行印刷、並行印刷の設定には制限があります。条件について詳しくは、Infoprint Navigatorのヘルプを参照してください。
- パソコンをプリントサーバとして使用している場合、印刷通知の機能を使用しないでください。機能をオフにする方法について詳しくは、Infoprint Navigatorのヘルプを参照してください。

- コンピュータをプリントサーバとして使用している場合、代行印刷、並行印刷の機能は使用できません。

## 🔍 参照

Infoprint Navigatorは、CD-ROMからインストールします。インストール方法とプリンタードライバのポートの設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書<取り扱い編>を参照してください。

# LPRポートを使ったTCP/IP印刷

LPRポートにTCP/IPプロトコルを使って印刷するときは、プリンタードライバーで次のように設定します。

## 補足

- ここではすでにプリンタードライバーがインストールされているものとして、ポートをLPRに変更する手順だけを説明します。
- あらかじめTCP/IP印刷のためのネットワーク環境を設定しておく必要があります。設定について詳しくは、P.44「TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備」を参照してください。

## 1 [プリンタとFAX] ウィンドウを表示します。

Windows XP Professionalでご使用の場合

### 1 [スタート] ボタンをクリックし、[プリンタとFAX] をクリックします。



[プリンタとFAX] ウィンドウが表示されます。

Windows XP Home Editionでご使用の場合

### 1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。



### 2 [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。



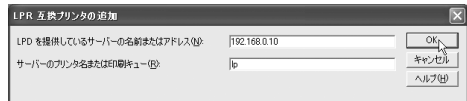


**③** [ プリントとFAX ] をクリックします。

[ プリントとFAX ] ウィンドウが表示されます。

**②** 印刷するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ ファイル ] をポイントして、[ プロパティ ] をクリックします。**③** [ ポート ] タブをクリックし、[ ポートの追加 ] をクリックします。**④** [ 利用可能なポートの種類 ] ボックスで「LPR Port」をクリックして反転表示させ、[ 新しいポート ] をクリックします。**補足**

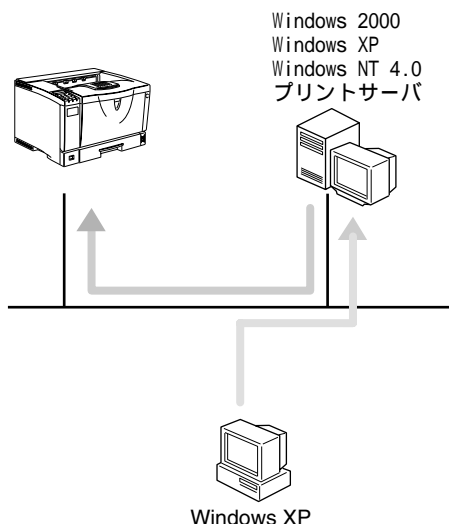
- 「LPR Port」が表示されない場合は、「UNIX用印刷サービス」が正しく組み込まれていません。詳しくはWindows XPのヘルプを参照してください。

**⑤** [ LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス ] ボックスに、プリンターのIPアドレスを入力します。**⑥** [ サーバーのプリンタ名または印刷キュー ] ボックスに、「lp」と入力し、[ OK ] をクリックします。**⑦** [ 閉じる ] をクリックします。**⑧** [ 印刷するポート ] ボックスにIPアドレスのポートが表示され、チェックボックスに✓印が付いていることを確認し、[ 適用 ] をクリックし、[ OK ] をクリックします。

# Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使う

Windows 2000、Windows XPまたはWindows NT 4.0をプリントサーバとして使用した場合のクライアント側のセットアップ方法を説明します。

Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使用する場合、Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の共有プリンターを選択します。



## ● 制限

- Infoprint Navigatorポートで本機を接続しているプリントサーバをお使いの場合、クライアントからの代行印刷、並行印刷を行うことはできません。
- Windows XPをプリントサーバとした場合、クライアントに印刷通知を行うことはできません。

## ✎ 補足

- ここでの説明はクライアント側が Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0と正しく通信できる環境に設定されていることを前提にしています。
- プリントサーバがWindows NT 4.0の場合は、プリントサーバに接続する前にプリンタードライバーをインストールしておいてください。

## 1 [プリンタとFAX] ウィンドウを表示します。

Windows XP Professionalでご使用の場合

### 1 [スタート] ボタンをクリックし、[プリンタとFAX] をクリックします。



[プリンタとFAX] ウィンドウが表示されます。

## Windows XP Home Editionでご使用の場合

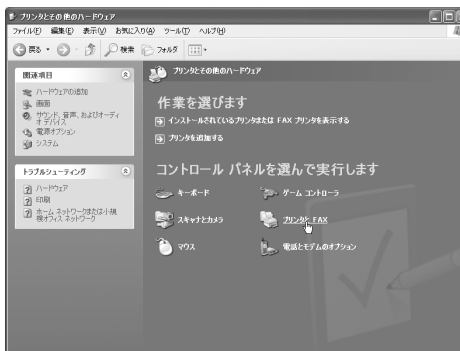
- ① [スタート ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。



- ② [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。



- ③ [プリンタとFAX] をクリックします。

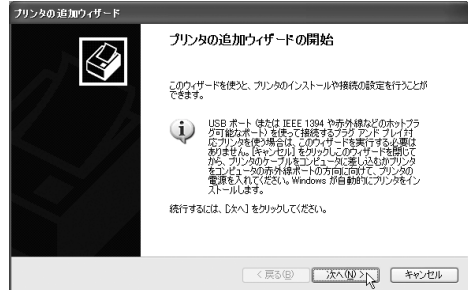


[プリンタとFAX] ウィンドウが表示されます。

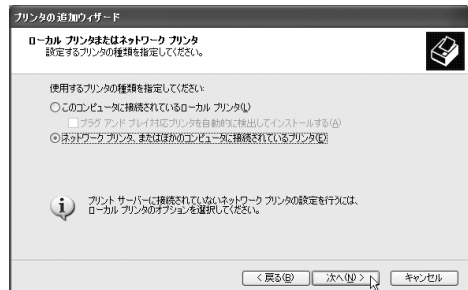
- ④ [ファイル] をポイントして、[プリンタの追加] をクリックします。

[プリンタの追加ウィザード] が表示されず。

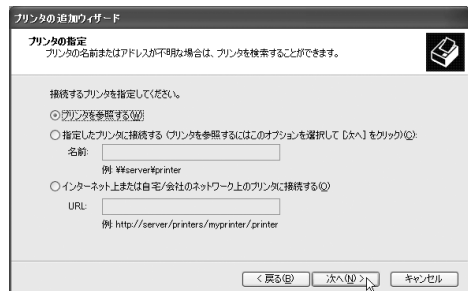
- ⑤ [次へ] をクリックします。



- ④ [ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ] をクリックし、[次へ] をクリックします。

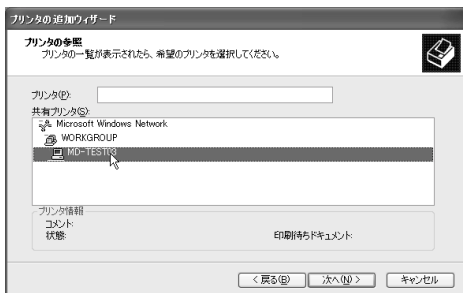


- ⑤ [プリンタを参照する] をクリックし、[次へ] をクリックします。



プリンターの検索が始まります。

- 6** プリントサーバとして使用するパソコンの名前をダブルクリックします。



組み込まれている共有プリンターが展開されます。

- 7** [共有プリンタ] ボックスで印刷するプリンターをクリックして反転表示させます。

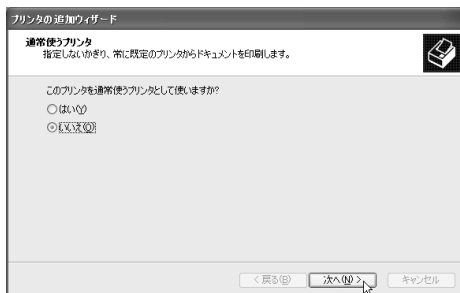


- 8** [次へ] をクリックします。

#### 補足

- プリントサーバにプリンタードライバーが組み込まれていないときはメッセージが表示されます。クライアント側にプリンタードライバーを組み込むときは[OK]をクリックし、メッセージにしたがって操作を続けてください。
- Windows 2000/XP用のプリンタードライバーは、CD-ROMの¥DRIVERS¥RPCS¥WIN2K\_XR(RPCSプリンタードライバーの場合)にあります。

- 9** 通常使うプリンターにするかどうかを選択し、[次へ] をクリックします。



- 10** 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



[プリンタ] ウィンドウにプリンターのアイコンが追加されます。



# 名前とコメントを変更する

Infoprint AdministratorやInfoprint Navigatorで一覧表示したプリンターを識別しやすくするために、表示される名前を変えたりコメントを付けたりすることができます。

プリンターの名前    プリンターのコメント



表示される名前やコメントを変更するには、以下のユーティリティを使用します。

- ❖ **Infoprint Administrator**  
TCP/IPプロトコルまたはIPX/SPXプロトコルが使用できる場合、Infoprint Administratorを使用して名前とコメントを変更できます。Infoprint Administratorは、CD-ROMからインストールします。インストール方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書〈取り扱い編〉を参照してください。

- ❖ **Webブラウザ**  
TCP/IPプロトコルが使用できる場合、Webブラウザを使用して名前とコメントを変更できます。

## 補足

- TCP/IPプロトコルで表示される名前（プリンタ名）とNetBEUIプロトコルで表示される名前（パソコン名）は個別に変更します。コメントは共通です。なおWindows XPは、NetBEUIの設定は変更できますが、NetBEUIを使った印刷はできません。
- 工場出荷時の名前には「RNP」とネットワークワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえば、MACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。コメントは設定されていません。

## Infoprint Administratorの場合

- 1 Infoprint Administratorを起動します。

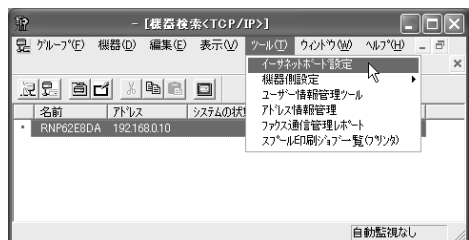
- 2 [グループ]メニューをクリックし、[機器検索]をポイントし、[TCP/IP]または[IPX/SPX]をクリックします。

- [TCP/IP]を選択すると、TCP/IPプロトコルを使用しているプリンターが一覧表示されます。



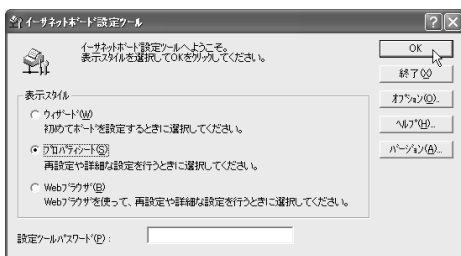
- [IPX/SPX]を選択すると、IPX/SPXプロトコルを使用しているプリンターが一覧表示されます。

- 3 名前やコメントを変更したいプリンターをクリックして反転表示させ、[ツール]メニューの[イーサネットボード設定]をクリックします。



イーサネットボード設定ツールが起動します。

#### 4 [プロパティシート]をクリックし、[OK]をクリックします。

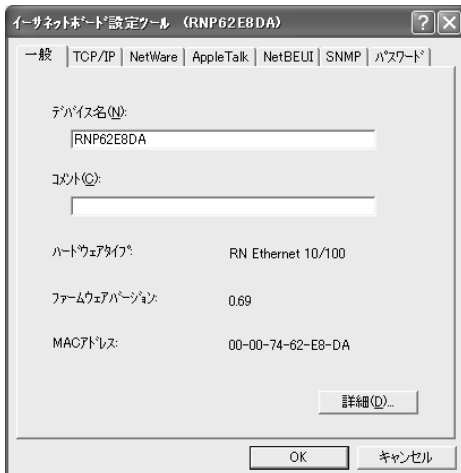


3

#### 5 名前とコメントを変更します。

##### TCP/IPの場合

#### ① [一般]タブの[デバイス名]と[コメント]に名前とコメントを入力します。



- [デバイス名]には、プリンターの名前を13バイト以内の半角英数字で入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェースボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。
- [コメント]には、プリンターのコメントを31バイト以内で入力します。

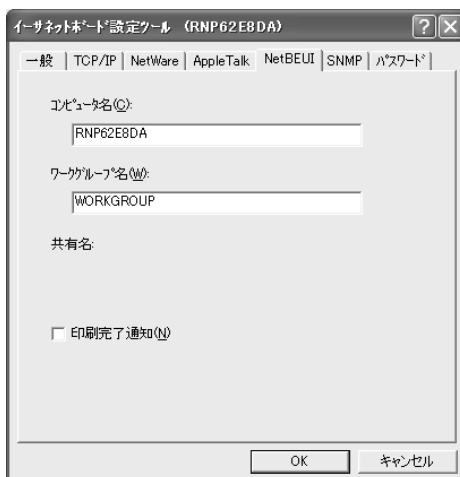
##### NetBEUIの場合

#### ① [一般]タブの[コメント]にコメントを入力します。



#### ② [NetBEUI]タブをクリックします。

#### ③ [コンピュータ名]に名前を入力します。



- [コンピュータ名]には、NetBEUIプロトコルでプリンタを識別するための名前を入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。入力できる文字は半角英数字（大文字）と半角記号（"\*+./:<=>?[¥]。およびスペースを除く）で13バイト以内です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。

## 6 [OK] をクリックします。

イーサネットボード設定ツールが終了し、設定がプリンターに送信されます。

## 7 Inprint Administratorを終了します。

## Webブラウザの場合

### 操作の前に

Webブラウザの操作について、詳しくはP.123「Webブラウザを使用する」を参照してください。

## 1 Webブラウザを起動します。

## 2 アドレスに「http://(設定を変更するプリンターのIPアドレス)/」と入力します。

Webブラウザに選択したプリンターの状態が表示されます。



## 3 [設定] をクリックします。

ユーザー名とパスワードを入力するダイアログが表示されます。



## 4 パスワードを入力し、[OK] をクリックします。

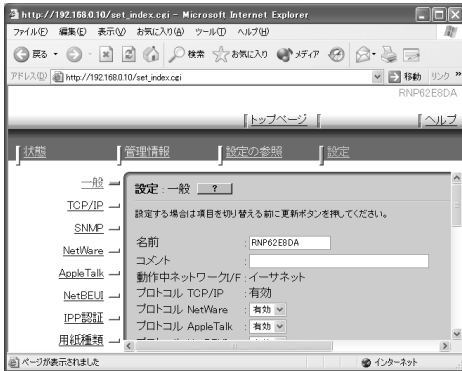
工場出荷時の設定の場合、ユーザー名は空欄に、パスワードには「password」と入力します。



## 5 名前とコメントを変更します。

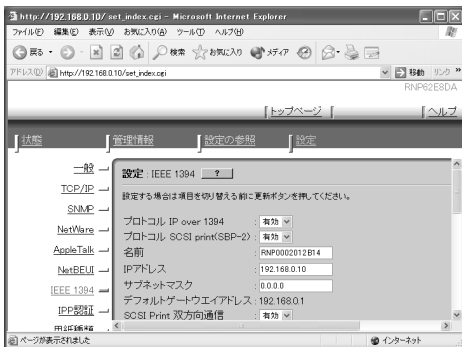
## TCP/IPの場合

- ① [一般]の[名前]と[コメント]に、名前とコメントを入力します。



- [プリンタ名]には、プリンタの名前を13バイト以内の半角英数字で入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェースボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。また、IPアドレスの設定方法としてDHCPを選択した場合、入力できる文字は半角英数字で常に13バイト以内になります。

- [コメント]には、プリンタのコメントを31バイト以内で入力します。
- ② IP over 1394の名前を変更する場合には、[IEEE 1394]をクリックし、変更します。



- [名前]には、IP over 1394で 사용되는プリンタの名前を13バイト以内の半角英数字で入力します。工場出荷時は「RNP」と拡張1394ボードのEUI-64の下5バイトで構成される名前が設定されています。たとえばEUI-64が00:00:74:00:02:01:0A:66の場合には「RNP0002010A66」です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。

## NetBEUIの場合

- ① [NetBEUI]をクリックします。
- ② [コンピュータ名]と[コメント]に、名前とコメントを入力します。



- [コンピュータ名]には、NetBEUIプロトコルでプリンタを識別するための名前を入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェースボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。入力できる文字は半角英数字(大文字)と半角記号(" \* + , / ; < = > ? [ \ ] . およびスペースを除く)で13バイト以内です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。
- [コメント]には、プリンタのコメントを31バイト以内で入力します。

- ③ [更新]をクリックします。

設定がプリンタに送信されます。

- ④ Webブラウザを終了します。



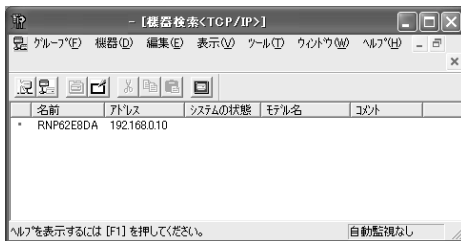
# プリンターの状態表示

Infoprint Administrator、Infoprint Navigator、Webブラウザを使ってプリンターの状態を確認できます。

## Infoprint Administratorの場合

- 1 Infoprint Administratorを起動します。
- 2 [グループ]メニューをクリックし、[機器検索]をポイントし、[TCP/IP]または[IPX/SPX]をクリックします。

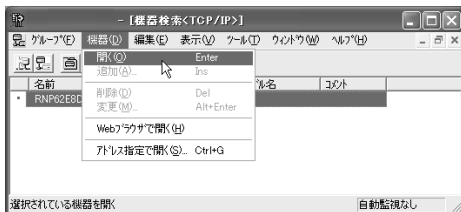
一覧にプリンターの状態がアイコンで表示されます。



### 補足

- 状態アイコンについて詳しくは、ヘルプを参照してください。

- 3 より詳しい状態を知りたい場合は、一覧で状態を知りたいプリンターをクリックして反転表示させ、[機器]メニューの[開く]をクリックします。



選択したプリンターの情報ダイアログが表示されます。

- 4 [プリンタ]をクリックします。

プリンターの状態が表示されます。



### 補足

- ダイアログの各項目について詳しくは、ヘルプを参照してください。

## Infoprint Navigatorの場合

Infoprint Navigatorを使用してプリンターの状態を表示させるには、あらかじめ状態を表示させたいプリンターを監視するように設定しておく必要があります。

監視するプリンターに設定するには

### 1 Infoprint Navigatorを起動します。


次のような画面が表示されます。



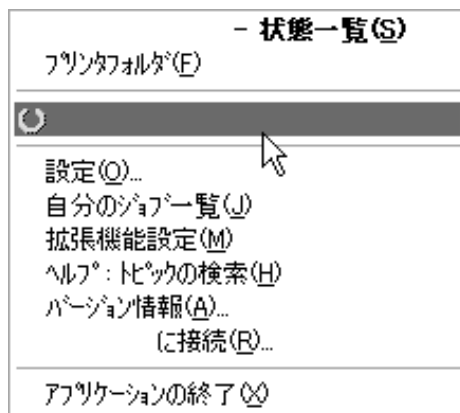
#### 補足

- [ 起動時にこの画面を表示しない ] をクリックすると、この画面は表示されなくなります。
- 本書では、以降、この画面を表示しない状態で説明します。

### 2 [OK] をクリックします。

タスクバーの右端にInfoprint Navigatorアイコンが表示されます。

### 3 Infoprint Navigatorアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、表示されたポップアップメニューに目的のプリンターが設定されているかどうかを確認します。

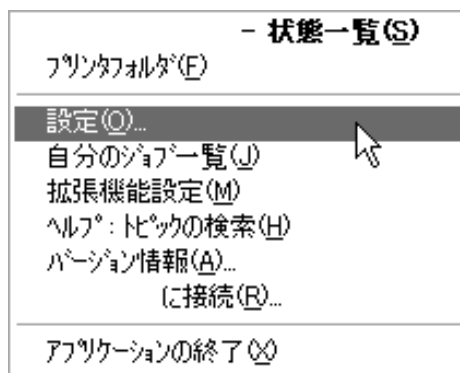


設定されている場合には、P.57「プリンターの状態を表示する」に進みます。

#### 補足

- 状態表示アイコンについて詳しくは、Infoprint Navigatorのヘルプを参照してください。

### 4 目的のプリンターが設定されていない場合は、ポップアップメニューの[設定]をクリックします。



[ Infoprint Navigator-設定 ] ダイアログが表示されます。



5 監視するプリンターをクリックして反転表示させ、[ 設定 ] の[ 監視対象にする ] に✓印を付けます。



**補足**

- [ タスクバーアイコンに表示する ] に✓印を付けると、タスクトレイの Infoprint Navigator アイコンにプリンターの状態がアイコンで表示されるようになります。

6 [ OK ] をクリックします。

ダイアログが閉じ、設定したプリンターが監視の対象に含まれます。

プリンターの状態を表示する

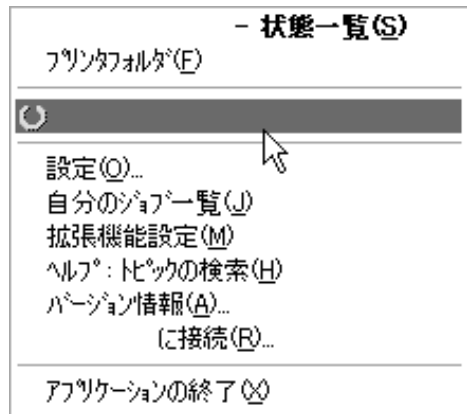
- 1 Infoprint Navigatorを起動します。
- 2 Infoprint Navigatorアイコンをマウスの右ボタンでクリックします。

タスクトレイのInfoprint Navigatorアイコンにプリンターの状態が表示されます。

**補足**

- 状態アイコンについて詳しくは、ヘルプを参照してください。

- 3 より詳しい状態を知りたい場合は、Infoprint Navigatorアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、状態を知りたいプリンターをクリックします。



- 4 [ プリンタ ] をクリックします。

プリンターの状態が、ダイアログに表示されます。



**補足**

- ダイアログの各項目について詳しくは、ヘルプを参照してください。

## Webブラウザの場合

**操作の前に**

Webブラウザの操作について、詳しくはP.123「Webブラウザを使用する」を参照してください。

**1 Webブラウザを起動します。****2 アドレスに「http://(状態を表示させたいプリンターのIPアドレス)/」と入力します。**

Webブラウザに選択したプリンターの状態が表示されます。

**3 「状態」をクリックすると給紙トレイの用紙の量などを調べることができます。****補足**

- それぞれの項目について詳しくは、ヘルプを参照してください。

# 4. Windows NT 4.0で使う

## Windows NT 4.0セットアップガイド

### 補足

- Windows NT 4.0 は、IP over 1394には対応していません。

---

## プリントサーバを使わないで印刷するとき

---

NetWareやWindows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使わないで直接ネットワークプリンターに印刷する場合は、以下の手順でセットアップを行います。

### **1** 使用するプロトコルを決定します。

ネットワーク管理者の方と相談し、使用するプロトコルを決定します。

- TCP/IPプロトコル
- IPPプロトコル
- NetBEUIプロトコル

### **2** プロトコルの準備をします。

**1**で決定したプロトコルを使うための準備をします。

- TCP/IP印刷のための準備 P.60 「TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備」
- IPP印刷のための準備 P.60 「TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備」
- NetBEUI印刷のための準備 P.61 「NetBEUI印刷のための準備」

### **3** Infoprint Navigatorをインストールし、プリンタードライバーのポートを設定します。

- Infoprint Navigatorは、CD-ROMからインストールします。インストール方法とプリンタードライバーのポートの設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書〈取り扱い編〉を参照してください。

---

## LPRポートを使用して印刷するとき

---

LPRを使って印刷する場合の設定方法は、P.64 「LPRポートを使ったTCP/IP印刷」をご覧ください。

---

## Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使って印刷するとき

---

Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使った場合のクライアントの設定方法はP.66 「Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使う」をご覧ください。

# プロトコルの準備をする

## TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備

TCP/IPプロトコルまたはIPPを使って印刷する場合は、以下の説明にしたがってネットワーク環境を設定してください。

## プリンターの環境設定

TCP/IPプロトコルを使って印刷できるように、プリンターのネットワーク環境を設定しておきます。

- TCP/IPプロトコルを有効にする(工場出荷時は有効です)
- IPアドレスなどTCP/IPに関する項目を設定する

### 参照

設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書<取り扱い編>を参照してください。

DHCPを使用してプリンターのIPアドレスを設定するときは、P.128「DHCPを使用する」を参照してください。

### 補足

- IPアドレスを設定したら正しく設定されたかどうかWindows NT 4.0上から確認してください。
  - ① [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム]をポイントし、[コマンドプロンプト]をクリックします。
  - ② 次のように入力して確認します。(プリンターのIPアドレスが192.168.15.16の場合)
 

```
C:> ping 192.168.15.16
```

 正しく設定されていると次のように表示されます。
 

```
Reply from 192.168.15.16 : bytes=32
time<10ms TTL=32
```

 間違って設定されていると次のように表示されます。
 

```
Request timed out.
```

## Windows NT 4.0の環境設定

Windows NT 4.0に「TCP/IPプロトコル」と、LPR印刷を行う場合は「Microsoft TCP/IP印刷」ソフトウェアを組み込み、TCP/IPのプロパティを設定します。

- 1 [コントロールパネル]の[ネットワーク]アイコンをダブルクリックし、[プロトコル]タブの[ネットワークプロトコル]ボックスに、「TCP/IPプロトコル」が組み込まれていることを確認します。



### 補足

- 「TCP/IP プロトコル」が組み込まれていないときは、[プロトコル]タブの[追加]をクリックして組み込んでください。組み込みの詳しい操作方法についてはWindows NT 4.0のヘルプを参照してください。

- 2 TCP/IP プロトコルを組み込んだら、プロパティを設定します。

設定内容はネットワーク管理者の方に確認し、正しく設定してください。

- 3** LPRを使って印刷する場合は、[ サービス ] タブをクリックし、ネットワークサービスとして「Microsoft TCP/IP印刷」が組み込まれていることを確認します。



「Microsoft TCP/IP印刷」が組み込まれていないときは、[ サービス ]タブの[ 追加 ]をクリックして組み込んでください。組み込みの詳細な操作方法について詳しくは、Windows NT 4.0のヘルプを参照してください。

## NetBEUI印刷のための準備

NetBEUI プロトコルを使って印刷する場合は、以下の説明にしたがってネットワーク環境を設定してください。

## プリンターの環境設定

NetBEUI プロトコルを使って印刷できるように、プリンターのNetBEUIプロトコルを有効にします（工場出荷時は有効です）。

### 参照

設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書 < 取り扱い編 > を参照してください。

## Windows NT 4.0の環境設定

Windows NT 4.0に「NetBEUIプロトコル」を組み込み、LANアダプタ(LANA)番号を変更します。

- 1** [コントロールパネル]の[ネットワーク]アイコンをダブルクリックし、[プロトコル]タブの[ネットワークプロトコル]ボックスに、「NetBEUIプロトコル」が組み込まれていることを確認します。



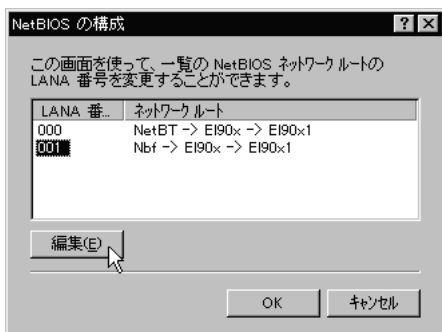
### 補足

- 「NetBEUIプロトコル」が組み込まれていないときは、[プロトコル]タブの[追加]をクリックして組み込んでください。組み込みの詳細な操作方法について詳しくは、Windows NT 4.0のヘルプを参照してください。

- 2** LANA番号を変更します。[ サービス ]タブをクリックし、[ ネットワークサービス ]ボックスの「NetBIOSインターフェイス」をクリックして反転表示させ、[ プロパティ ]をクリックします。



- 3** [ ネットワークルート ] 見出しの「Nbfプロトコル」に対応したLANA番号をクリックして反転表示させ、[ 編集 ] をクリックします。



4

- 4** LANA番号として「0」を入力します。

 補足

- 他のプロトコルのLANA番号が0に設定されているときは、そのプロトコルを0以外に変更してください。

- 5** [ OK ] をクリックします。

- 6** [ 閉じる ] をクリックし、[ ネットワーク ] ダイアログを閉じます。

- 7** 再起動するかどうか確認するメッセージが表示されるので、[ はい ] をクリックします。

 補足

- LANA番号を変更したときは必ず再起動してください。



# ソフトウェアをインストールする

TCP/IP、NetBEUI、IPPプロトコルを使用してネットワークプリンターに印刷するには、Infoprint Navigatorを使用します。Infoprint Navigatorを使用することにより、次の機能を使用することができます。

- Peer-to-Peer プリント機能
  - プリントサーバが無くても、直接ネットワークプリンターに印刷できます。
- 指定したプリンターにジョブがたまっていたり、エラーが発生して印刷できないとき、代替りのプリンターに印刷できます( 代行印刷 )。
- 複数部数の印刷を複数のプリンターに割り振って印刷できます( 並行印刷 )。
- 並行/代行印刷に指定するプリンターをあらかじめグループ登録できます。
- 印刷データを転送中または印刷中に指定したプリンターにエラーが発生した場合、エラーメッセージを通知させることができます。
- 印刷が完了したときに、[ 印刷通知 ] ウィンドウを表示して、印刷の完了を通知することができます。また代行印刷したときだけ表示させるなど、印刷条件により通知するかどうかを設定することができます。
- 機器監視機能
  - 印刷中、用紙切れなど機器の情報をパソコン上で確認できます。
  - 複数台の機器を使い分けられているときは、それらを同時に監視できます。
  - 機器のネットワークに関する設定や、装備に関する詳しい情報を確認できます。
  - ユーザー ID を使ったジョブの履歴を確認できます。

## ● 制限

- 代行印刷、並行印刷の設定には制限があります。条件について詳しくは、Infoprint Navigatorのヘルプを参照してください。
- コンピュータをプリントサーバとして使用している場合、代行印刷、並行印刷の機能は使用できません。

## 🔍 参照

Infoprint Navigatorは、CD-ROMからインストールします。インストール方法とプリンタードライバーのポートの設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書〈取り扱い編〉を参照してください。

# LPRポートを使ったTCP/IP印刷

LPRポートにTCP/IPプロトコルを使って印刷するときは、プリンタドライバで次のように設定します。

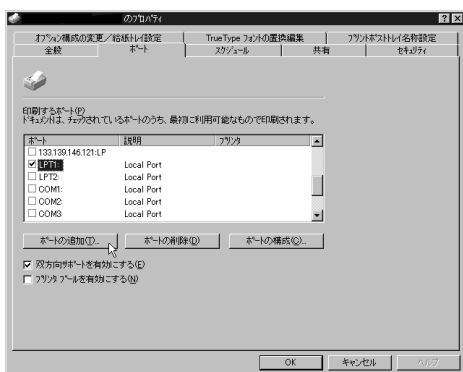
## 補足

- ここではすでにプリンタドライバがインストールされているものとして、ポートをLPRに変更する手順だけを説明します。
- あらかじめTCP/IP印刷のためのネットワーク環境を設定しておく必要があります。設定について詳しくはP.60「TCP/IP印刷、IPP印刷のための準備」を参照してください。

**1** [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。

**2** 印刷するプリンタのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの[プロパティ] をクリックします。

**3** [ポート] タブをクリックし、[ポートの追加] をクリックします。



**4** [利用可能なプリンタポート] ボックスで「LPR Port」をクリックして反転表示させ、[新しいポート] をクリックします。



## 補足

- 「LPR Port」が表示されない場合は、「Microsoft TCP/IP印刷」が正しく組み込まれていません。詳しくはWindows NT 4.0のヘルプを参照してください。

**5** [lpd を提供しているサーバーの名前またはアドレス] ボックスに、プリンタのIPアドレスを入力します。



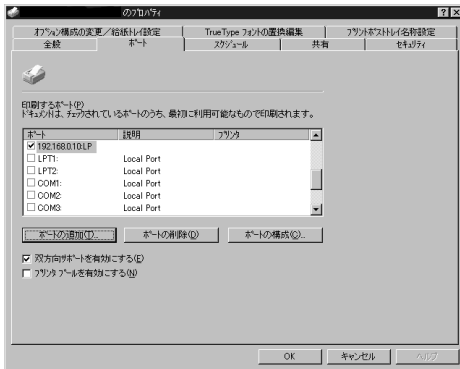
**6** [サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名] ボックスに「lp」と入力し、[OK] をクリックします。



**7** [閉じる] をクリックします。



- 8** [印刷するポート] ボックスにIPアドレスのポートが表示され、チェックボックスに✓印が付いていることを確認し、[OK] をクリックします。

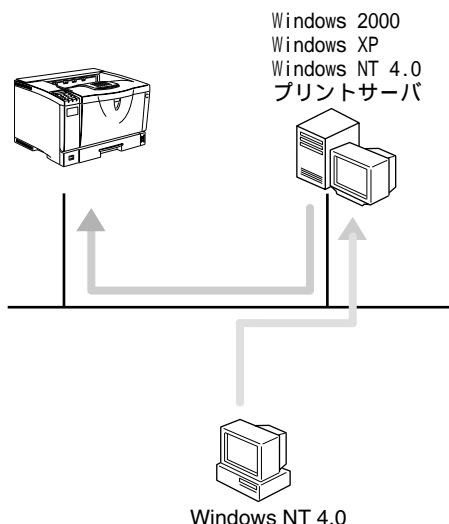


# Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使う

Windows 2000、Windows XPまたはWindows NT 4.0をプリントサーバとして使用した場合のクライアント側のセットアップ方法を説明します。

Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0のプリントサーバを使用する場合、Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0の共有プリンターを選択します。

4



## ● 制限

- Infoprint Navigatorポートで本機を接続しているプリントサーバをお使いの場合、クライアントからの代行印刷、並行印刷を行なうことはできません。
- Windows XPをプリントサーバとした場合、クライアントに印刷通知を行うことはできません。

## ✎ 補足

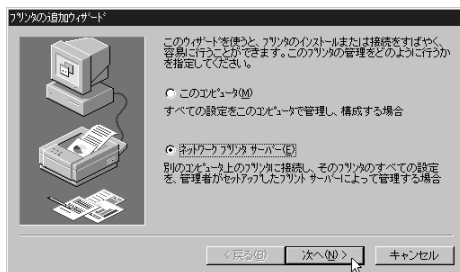
- ここでの説明はクライアント側が Windows 2000、Windows XP、Windows NT 4.0と正しく通信できる環境に設定されていることを前提にしています。

**1** [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。

**2** [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。

[プリンタウィザード] が表示されます。

**3** [ネットワークプリンタサーバ] をクリックし、[次へ] をクリックします。



**4** プリントサーバとして使用するコンピュータの名前をダブルクリックします。



組み込まれている共有プリンターが展開されます。

**5** [共有プリンタ] ボックスで印刷するプリンターをクリックして反転表示させ、[OK] をクリックします。



### 補足

- プリントサーバにプリンタードライバーが組み込まれていないときはメッセージが表示されます。クライアント側にプリンタードライバーを組み込むときは[OK]をクリックし、メッセージにしたがって操作を続けてください。
- Windows NT 4.0用のプリンタードライバーは、CD-ROMの¥DRIVERS¥RPCS¥NT4( RPCSプリンタードライバーの場合)にあります。

## 6 通常使うプリンターにするかどうかを選択し、[次へ]をクリックします。



## 7 インストールが終了したら[完了]をクリックします。



[プリンタ] ウィンドウにプリンターのアイコンが追加されます。



## 名前とコメントを変更する

Infoprint AdministratorやInfoprint Navigatorで一覧表示したとき、プリンターを識別しやすくするために、表示される名前を変えたりコメントを付けたりすることができます。

プリンターの名前    プリンターのコメント



表示される名前やコメントを変更するには、以下のユーティリティを使用します。

❖ **Infoprint Administrator**  
TCP/IPプロトコルまたはIPX/SPXプロトコルを使用している場合、Infoprint Administratorを使用して名前とコメントを変更できます。Infoprint Administratorは、CD-ROMからインストールします。インストール方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている使用説明書〈取り扱い編〉を参照してください。

❖ **Webブラウザ**  
TCP/IPプロトコルを使用している場合、Webブラウザを使用して名前とコメントを変更できます。

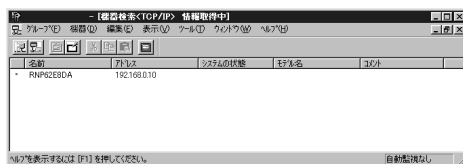
### 補足

- TCP/IPプロトコルで表示される名前(プリンタ名)とNetBEUIプロトコルで表示される名前(コンピュータ名)は個別に変更します。コメントは共通です。
- 工場出荷時の名前には「RNP」とネットワークワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえば、MACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。コメントは設定されていません。

## Infoprint Administratorの場合

- 1 Infoprint Administratorを起動します。
- 2 [グループ]メニューをクリックし、[機器検索]をポイントし、[TCP/IP]または[IPX/SPX]をクリックします。

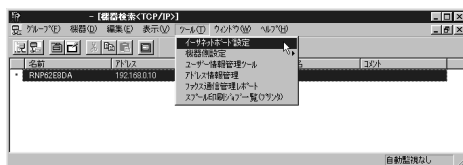
- [TCP/IP]を選択すると、TCP/IPプロトコルを使用しているプリンターが一覧表示されます。



- [IPX/SPX]を選択すると、IPX/SPXプロトコルを使用しているプリンターが一覧表示されます。

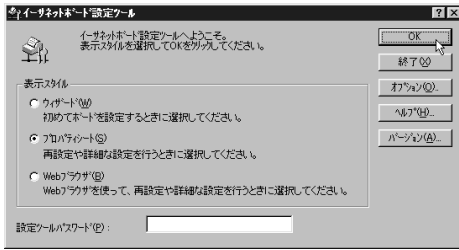


- 3 名前やコメントを変更したいプリンターをクリックして反転表示させ、[ツール]メニューの[イーサネットボード設定]をクリックします。



イーサネットボード設定ツールが起動します。

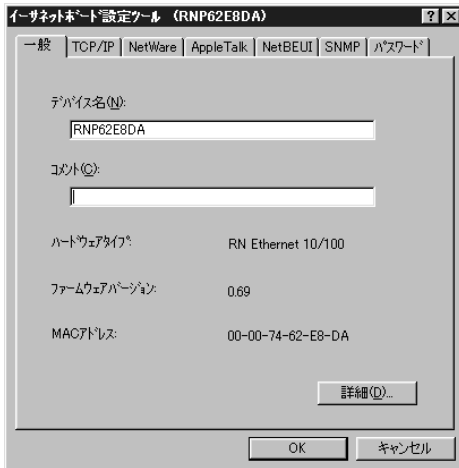
- 4** [プロパティシート]をクリックし、[OK]をクリックします。



- 5** 名前とコメントを変更します。

### TCP/IPの場合

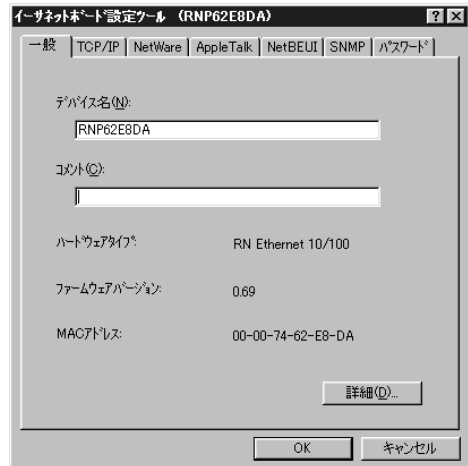
- 1** [一般]タブの[デバイス名]と[コメント]に名前とコメントを入力します。



- [デバイス名]には、プリンターの名前を13バイト以内の半角英数字で入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェースボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。
- [コメント]には、プリンターのコメントを31バイト以内で入力します。

### NetBEUIの場合

- 1** [一般]タブの[コメント]にコメントを入力します。



- 2** [NetBEUI]タブをクリックします。  
**3** [コンピュータ名]に名前を入力します。



- [コンピュータ名]には、NetBEUIプロトコルでプリンタを識別するための名前を入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。入力できる文字は半角英数字（大文字）と半角記号（"\*+./,:;<=>?[¥]。およびスペースを除く）で13バイト以内です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。

4

## 6 [OK] をクリックします。

イーサネットボード設定ツールが終了し、設定がプリンターに送信されます。

## 7 Inprint Administratorを終了します。

## Webブラウザの場合

### 操作の前に

Webブラウザの操作について、詳しくはP.123「Webブラウザを使用する」を参照してください。

## 1 Webブラウザを起動します。

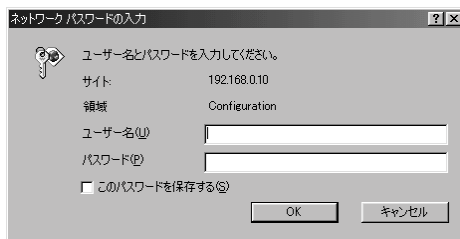
## 2 アドレスに「http://(設定を変更するプリンターのIPアドレス)/」と入力します。

Webブラウザに選択したプリンターの状態が表示されます。



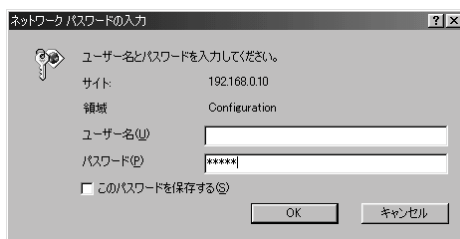
## 3 [設定] をクリックします。

ユーザー名とパスワードを入力するダイアログが表示されます。



## 4 パスワードを入力し、[OK] をクリックします。

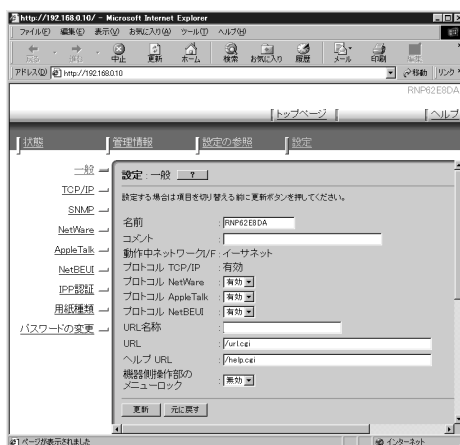
工場出荷時の設定の場合、ユーザー名は空欄に、パスワードには「password」と入力します。



## 5 名前とコメントを変更します。

### TCP/IPの場合

## 1 [一般]の[名前]と[コメント]に、名前とコメントを入力します。





- [名前]には、プリンターの名前を13バイト以内の半角英数字で入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。また、プリンターのIPアドレスの設定方法としてDHCPを選択した場合、入力できる文字は半角英数字で常に13バイト以内になります。
- [コメント]には、プリンターのコメントを31バイト以内で入力します。

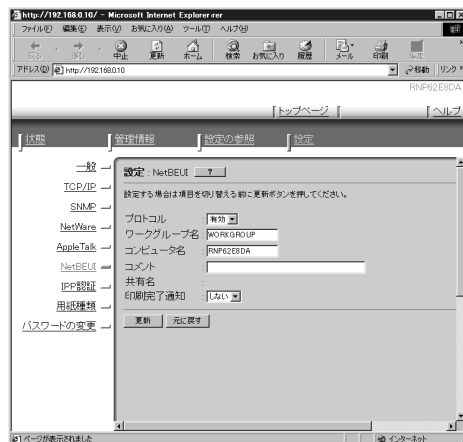
## ② IP over 1394の名前を変更する場合には、[IEEE 1394]をクリックします。



- [名前]には、IP over 1394で使用されるプリンターの名前を13バイト以内の半角英数字で入力します。工場出荷時は「RNP」と拡張1394ボードのEUI-64の下5バイトで構成される名前が設定されています。たとえばEUI-64が00:00:74:00:02:01:0A:66の場合には「RNP0002010A66」です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。

## NetBEUIの場合

- ① [NetBEUI] をクリックします。
- ② [コンピュータ名]と[コメント]に、名前とコメントを入力します。



- [コンピュータ名]には、NetBEUIプロトコルでプリンタを識別するための名前を入力します。工場出荷時は「RNP」とネットワークインターフェイスボードのMACアドレスの下3バイトで構成される名前が設定されています。たとえばMACアドレスが00:00:74:62:0B:3Aの場合は「RNP620B3A」です。入力できる文字は半角英数字（大文字）と半角記号（"\*+./;<=>?[¥]!.およびスペースを除く）で13バイト以内です。RNPまたはrnpで始まる名前は入力できません。同じネットワーク上にある他の機器と重複しない名前を付けてください。
- [コメント]には、プリンターのコメントを31バイト以内で入力します。

## ⑥ [更新] をクリックします。

設定がプリンターに送信されます。

## ⑦ Webブラウザを終了します。

設定が反映されます。

## プリンターの状態表示

Infoprint Administrator、Infoprint Navigator、Webブラウザを使ってプリンターの状態を確認できます。

### Infoprint Administratorの場合

**1** Infoprint Administratorを起動します。

**2** [グループ]メニューをクリックし、[機器検索]をポイントし、[TCP/IP]または[IPX/SPX]をクリックします。

一覧にプリンターの状態がアイコンで表示されます。



#### 補足

- 状態アイコンについて詳しくは、ヘルプを参照してください。

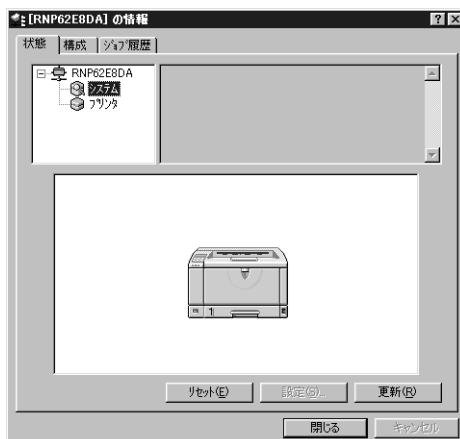
**3** より詳しい状態を知りたい場合は、一覧で状態を知りたいプリンターをクリックして反転表示させ、[機器]メニューの[開く]をクリックします。



選択したプリンターの情報ダイアログが表示されます。

**4** [プリンタ]をクリックします。

プリンターの状態が表示されます。



#### 補足

- ダイアログの各項目について詳しくは、ヘルプを参照してください。

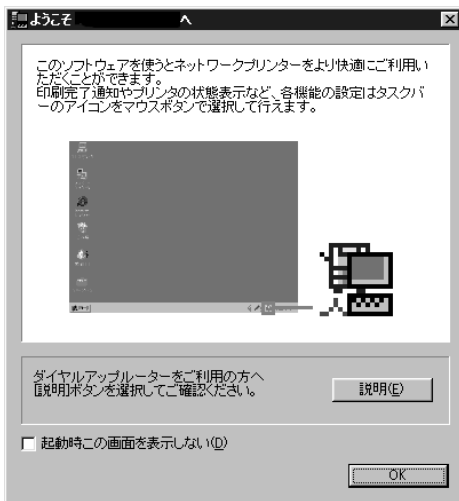
## Infoprint Navigatorの場合

Infoprint Navigatorを使用してプリンターの状態を表示させるには、あらかじめ状態を表示させたいプリンターを監視するように設定しておく必要があります。

監視するプリンターに設定するには

### 1 Infoprint Navigatorを起動します。


次のような画面が表示されます。



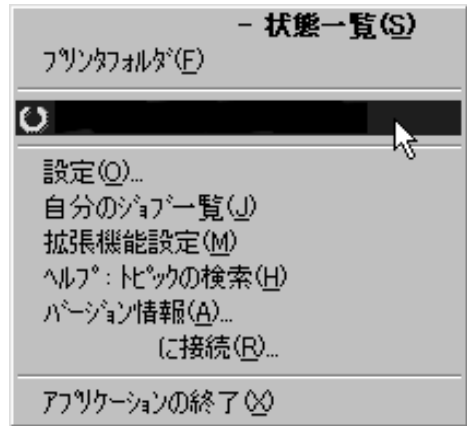
#### 補足

- [ 起動時にこの画面を表示しない ] をクリックすると、この画面は表示されなくなります。
- 本書では、以降、この画面を表示しない状態で説明します。

### 2 [OK] をクリックします。

タスクバーの右端にInfoprint Navigatorアイコンが表示されます。

### 3 Infoprint Navigatorアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、表示されたポップアップメニューに目的のプリンターが設定されているかどうかを確認します。

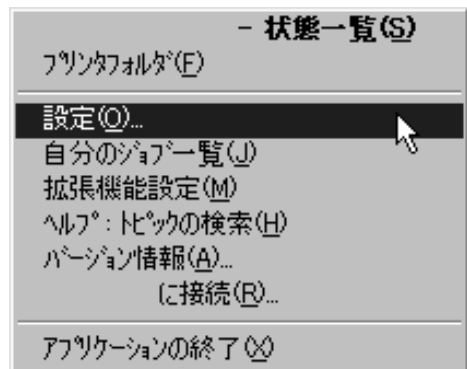


設定されている場合には、P.25「プリンターの状態を表示する」に進みます。

#### 補足

- 状態表示アイコンについて詳しくは、Infoprint Navigatorのヘルプを参照してください。

### 4 目的のプリンターが設定されていない場合は、ポップアップメニューの[設定]をクリックします。

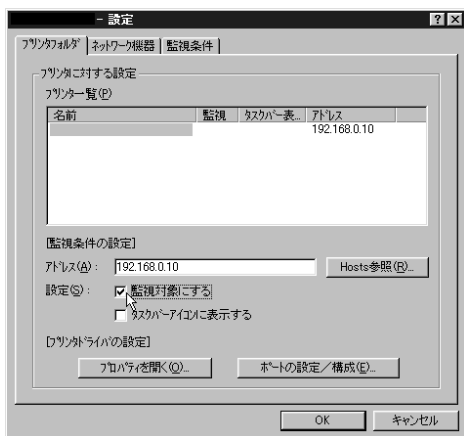


[ Infoprint Navigator-設定 ] ダイアログが表示されます。



4

5 監視対象にするプリンターをクリックして反転表示させ、[ 設定 ] の [ 監視対象にする ] に✓印を付けます。



#### 補足

- [ タスクバーアイコンに表示する ] に✓印を付けると、タスクトレイの Infoprint Navigator アイコンにプリンターの状態がアイコンで表示されるようになります。

6 [ OK ] をクリックします。

ダイアログが閉じ、設定したプリンターが監視の対象に含まれます。

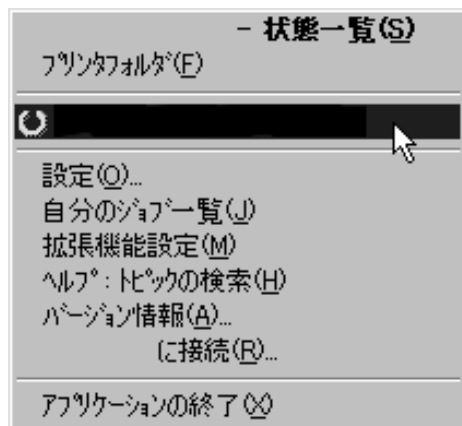
## プリンターの状態を表示する

- 1 Infoprint Navigatorを起動します。
- 2 タスクバーのInfoprint Navigatorアイコンにプリンターの状態が表示されます。

#### 補足

- 状態アイコンについて詳しくは、ヘルプを参照してください。

- 3 より詳しい状態を知りたい場合は、Infoprint Navigatorアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、状態を知りたいプリンターをクリックします。



プリンターの状態が、ダイアログに表示されます。



#### 補足

- ダイアログの各項目について詳しくは、ヘルプを参照してください。

## Webブラウザの場合

### 📁 操作の前に

Webブラウザの操作について、詳しくは P.123「Webブラウザを使用する」を参照してください。

### 1 Webブラウザを起動します。

### 2 アドレスに「http://(状態を表示させたいプリンターのIPアドレス)/」と入力します。

Webブラウザに選択したプリンターの状態が表示されます。



### 3 [状態] をクリックすると給紙トレイの用紙の量などを調べることができます。



### 📎 補足

- それぞれの項目について詳しくは、ヘルプを参照してください。

